

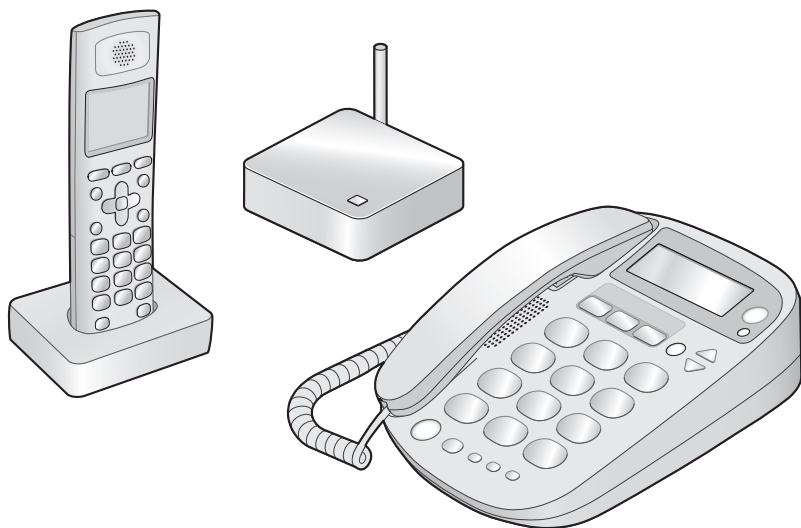
SHARP®

デジタルコードレス電話 機取扱説明書

形名

ジェイディー ブイエフ シー エル

JD-VF1CL



Ni-MH

ニッケル水素電池の
リサイクルにご協力ください。

対応 ナンバー・ディスプレイ
キャッチホン・ディスプレイ

※NTTへのサービス申し込みが
必要です。(有料)

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

- ・この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ご使用前に、「安全について」(P.5ページ)を必ずお読みください。
- ・この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

子機用充電電池 (詳しくは P.78ページ)

品名	形名	希望小売価格
コードレス子機用充電電池 (ニッケル水素充電電池)	JD-M003	オープン価格

はじめに

準備

電話・電話帳

留守番電話

便利な機能

ナンバーディスプレイ

ごまったとき

ご参考に

さくいん

はじめに

もくじ	2
付属品	4
✓ 安全について	5
ご使用の前に	8
本製品について	11
操作のしかた	12
各部のなまえ	12

準備

✓ 準備	16
電話がかけられないときは (回線種別の設定)	19

電話・電話帳

✓ 電話をかける	22
・再ダイヤル	22
✓ 電話を受ける	23
聞いてから応答	24
迷惑電話お断り	26
内線通話	27
✓ ワンタッチダイヤル	30
・登録	30
・電話をかける	32
・お名前ワンタッチダイヤル (本体)	33
✓ 電話帳	34
・登録	34
・文字入力	36
・電話をかける	38

留守番電話

✓ 留守番電話を使う	39
✓ 録音を再生／消去する	41
リモート操作	43

便利な機能

✓ 音の設定	45
・音量を変える	45
・音量大ボタン(本体)	45
・着信音を設定する	45
日時設定	47
携帯とくとくダイヤル	48
通話録音	50
もっと便利に	51
キャッチホン／ キャッチホン・ディスプレイ	53
子機(別売品)を 本機に増設する	54
✓ 本機を増設子機として使う	54
・登録を解除する前に	55
・登録を解除する	55
・増設する前に	56
・他の電話機／ファクシミリに 増設する	56
・本機に登録し直す	57
・増設されているか確認する	58
・他の電話機／ファクシミリから 増設登録を取り消す	58

ナンバー・ディスプレイ

✓ ナンバー・ディスプレイ	60
着信記録	62
着信鳴り分け	64
着信お断り	65
・特定の種類の着信を お断りする	65
・特定の番号をお断りする	65

こまったとき

- ✓ こまったとき 66
- ✓ こんな音が鳴ったときは 72
 - 充電電池交換 73
 - お手入れ 74
 - 故障かな？と思ったときは
(修理依頼される前に) 74
 - 登録や設定・電話帳を
初期化する 75



ご参考に

- 壁掛け 76
- いろいろな接続 77
- 別売品 78
- 仕様 79
- ✓ 登録／設定早見表 80
 - リモート操作手順カード 83
 - 保証とアフターサービス
(よくお読みください) 85
 - お客様ご相談窓口のご案内 86
- ✓ さくいん 89
 - 保証書 91

お調べになりたい内容は、さくいん
(☞ 89ページ) からご確認くださいませ。

こんなことができます>

相手先の電話番号を登録する

ページ

30 ワンタッチダイヤルに登録

34 電話帳に登録

着信記録(着信履歴)を使う※

ページ

62 着信記録を使う

あんしん機能

ページ

24 着信時に相手の名前を聞いてから
電話に出る(聞いてから応答)

26 通話中の迷惑電話をお断り

65 特定の番号からの電話や、
非通知／公衆電話／表示圏外からの
電話を拒否※

※ ナンバー・ディスプレイをご利用の場合
(☞ 60ページ)

こんなときは>

音量を変えたいときは

ページ

45 相手の声が聞こえにくい(受話音量)

45 音量大ボタン

日時を設定したいときは

ページ

47 本体の日時を設定する

48 子機の日時を設定する

子機の充電電池がなくなったら

ページ

78 別売品

子機の充電電池の
形名は JD-M003



本機の動作で困ったときは

ページ

66 「こまったとき」

80 登録／設定早見表

はじめに

準備

電話・電話帳

留守番電話

便利な機能

ディスプレイ

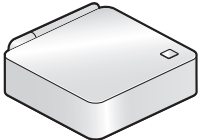
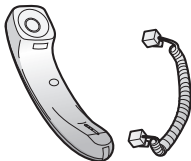
こまったとき

ご参考に

さくいん

付属品

もし足りない場合やちがうものが入っているときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

親機 1台 	本体 1台 	受話器 1個 受話器コード 1本 	
子機 1台 	子機用充電器 1台 	子機用充電電池 (JD-M003) 1個 	子機用充電電池ふた 1個 
親機／本体用ACアダプター (EP-DS05) 2個※  (ACアダプターの形はイラストと異なる場合があります) ※本体用のACアダプターは、あらかじめ本体に接続されています。	電話機コード (約1.5m) 1本 	ワンタッチダイヤルシール 1枚 文字入力サポートシート 1枚 取扱説明書 (本書) 1冊 ※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。 This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.	

- ・ この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- ・ お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ この製品は使用誤りや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記録内容が変化、消失する場合があります。

安全について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 図記号について

 危険	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

■ 図記号の意味

 	気をつける必要があることを表しています。
	してはいけないことを表しています。
	しなければならないことを表しています。

危険

充電電池について

＜液もれ、発熱・破裂によるやけどやけがの原因＞



充電電池は、以下のような使用をしない

- ・端子の⊕⊖を逆にして接続
- ・端子の⊕⊖を針金やピンセットなどの金属類に接触させる
- ・加熱／火の中／水の中へ投げ込む
- ・専用の充電器以外で充電
- ・ハンダ付け
- ・充電電池ふたを閉めるとき、充電電池のコードをはさむ
- ・金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運ぶ／保管する
- ・子機以外の機器に使用



充電電池は専用のものを使用する

＜失明のおそれ＞



充電電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける

警告

電源コード、ACアダプターについて

<火災、感電の原因>

- ❌ 以下の操作をしない
 - ・傷つける
 - ・無理に曲げる
 - ・加工する
 - ・無理にねじる
 - ・熱器具に近づける
 - ・重いものを乗せる
 - ・束ねる
 - ・無理に引っ張る

電源コードが傷ついた場合は、お買いあげの販売店に連絡してください。

- ❌ 電源コードを引っぱってACアダプター、電源プラグを抜かない

- ❌ 濡れた手でACアダプター、電源プラグを抜き差ししない

- ❗ 本製品は国内電源仕様なので、必ず家庭用電源電圧（AC100V）で使用する海外では使用しないでください。

<火災、事故の原因>

- ❗ ACアダプターは付属のものを使用する

<発熱による火災の原因>

- ❌ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない、タコ足配線しない

<発熱による火災、感電の原因>

- ❗ ACアダプター、電源プラグは根元まで差し込む

- ❌ 傷んだACアダプター、ゆるんだコンセントを使用しない

<火災、感電、故障の原因>

- ❗ 雷が鳴りだしたら、安全のため、早めにACアダプター、電源プラグをコンセントから抜いて、電話機コードを親機から外す

充電電池について

<発熱、サビの原因>

- ❌ 水や海水につけない／濡らさない
ペットの尿にもご注意ください。

<液もれ、発熱、破裂の原因>

- ❌ 充電電池のビニールカバーをはがさない／キズをつけない

<皮膚に障害を起こすおそれ>

- ❗ 充電電池の液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流す

本機の取り扱いについて

<火災、感電の原因>

- ❌ 本機の内部に金属類や燃えやすい物などを差し込まない／落とし込まない
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- ❌ 風呂場や雨にあたる場所、湿気の多い場所では絶対に使用しない

- ❌ 分解、修理、改造は絶対にしない
修理はお買いあげの販売店にご相談ください。

- ❌ こぼれたり、中に入らないように、本機の近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、小さな金属物を置かない
ペットの尿にもご注意ください。

- ❗ 万一、内部に水や金属物、異物などが入った場合は、ACアダプター、電源プラグをコンセントから抜き、充電電池をはずしてお買いあげの販売店に連絡する

- ❗ 万一、異音がする、煙が出る、へんな臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは、ACアダプター、電源プラグをコンセントから抜き、充電電池をはずしてお買いあげの販売店に修理を依頼する

<けが、故障の原因>

- ❌ 本機を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしない
万一、落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買いあげの販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

<事故の原因>

- ❌ 電子機器や医療機器に影響を与えるおそれがあるので、病院内などの使用を禁止された場所では使用しない

⚠ 注意

本機の設置について

<火災、じゅうたんなどの変色の原因>



風通しの悪い場所や、じゅうたんなどの上に置かない

<落ちるとけが、故障の原因>



ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の激しいところなど、不安定な場所に置かない



本機を壁に取り付けるときは、必ず推奨の寸法の部材（ネジ）を使用する



本機を壁に取り付けるときは、ベニヤ板などの薄い板壁やボード板には直接取り付けない

振動の多い場所にも取り付けないでください。

<火災、故障の原因>



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かない



火器の近くに置かない

<火災の原因>



熱がこもるので、暑い場所や直射日光の当たる所、暖房機の近くに置かない

本機の取り扱いについて

<やけど、けがの原因>



充電器の上にコインやクリップなどの金属物を置かない



<使用できなくなるおそれ>



磁力線が出ているので、磁気にも弱いもの（キャッシュカード、自動改札定期券など）を充電器に近づけない

<低温やけどの原因>



本機やACアダプターなどの温度の高い部分に長時間ふれない

<火災の原因>



充電器は風通しのよい状態で使用する
熱がこもり、キャビネットが変形するおそれがあるため、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

<事故のおそれ>



充電機は幼児の手の届かない場所に保管する
幼児が機器から取り出さないようご注意ください。

<感電、けが、やけどの原因>



点検、清掃は、必ずACアダプターや電源プラグをコンセントから抜いてから行う

■ ACアダプターについてのご注意

必ず付属のACアダプター（JEITA規格、極性統一形プラグ付）をお使いください。付属品以外のACアダプターをお使いになると故障する原因となることがあります。

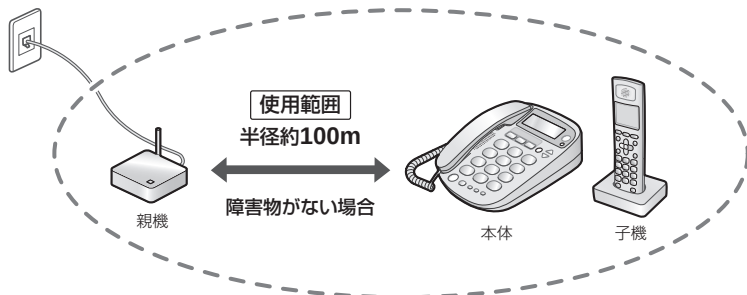
- ・ 室内専用です。
- ・ ACアダプターの接続プラグは、親機や本体にしっかり差し込んでください。
- ・ ※お買い上げ時は、あらかじめ本体にACアダプターが接続されています。
- ・ ACアダプターは、本製品以外には使用しないでください。
- ・ 親機や本体からACアダプターのコードを抜くときは、接続プラグを持って抜いてください（コードを引っばらないでください）。
- ・ 使用中、ACアダプターが熱くなることがありますが故障ではありません。
- ・ 分解したりしないでください。危険です。
- ・ 高温多湿の所では使用しないでください。
- ・ 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・ 内部で発振音があることがありますが、異常ではありません。
- ・ ラジオの近くで使用すると、雑音が入る場合がありますので、離してお使いください。

ご使用の前に

本機の取り扱いについて

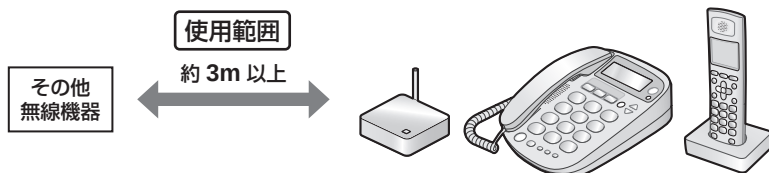
■ 親機と本体や子機の間に障害物のある場所で使わない

親機との間に障害物（金属製のドア、鉄筋コンクリート、鉄骨、モルタル壁、金属線入りのガラス、断熱材など）があったり、親機と本体・子機を別の階や別棟に設置したときは、電波を通しにくくなるため、電波の届く距離が短くなることがあります。



■ 本機を設置するときは

電波干渉によって、雑音が入るなどの悪影響が出たり、他の無線機器に障害を与えたりすることがあります。電波干渉を防ぐために、他の無線機器からは、親機・本体・子機とも約3m以上離してください。



■ 親機のアンテナは、立ててお使いください

電波の届く距離が短くなったり、雑音が入ることがありますので、親機のアンテナは、必ずまっすぐに立ててお使いください。

■ アンテナにコードを巻き付けない

着信時に本体や子機の着信音が鳴らなくなったり、通話時に雑音が入ったりすることがあります。

■ 本体や子機の設置台数について

同一フロアで1.9GHz帯を使用する電話機などの機器を複数設置する場合、本体や子機の合計が8台を超えないようにしてください。設置場所によっては、電話をかけたり受けたりすることができないことがあります。

■ 本機の電波について

本機は、1.9GHz帯を使用する時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話です。

- ・ 広帯域通話機能は搭載していません。

1.9 - D

■ 本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか、異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

- ・ 万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、利用を停止し、お客様ご相談窓口（☎ 86ページ）にご連絡ください。
- ・ その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談窓口（☎ 86ページ）にご連絡ください。

■ 電波雑音にご注意ください

テレビ・ラジオなどの電気機器の近くに本機を設置すると、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、CATV機器の誤動作の原因になることがあります。これらの機器からは3m以上離すか、親機や本体を別の電源コンセントに接続して操作してみてください。



※CSデジタル放送をご利用の方へ

CSデジタル放送をご利用の環境で、DECT 1.9GHz方式に対応した機器を使用していると、放送を視聴する際にノイズや雑音が入ることがあります。その場合は以下のように対応してください。

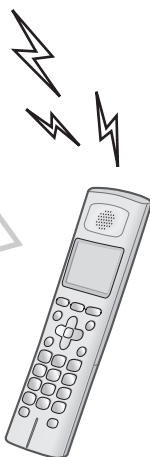
- ・ CS デジタル放送受信機器から本機を離して設置する。
- ・ シールド性の高いCS・BS対応の分波器、分配器、混合器、接続ケーブルを使用する。

■ 本体や子機に雑音が入ったり、声が途切れたりすることがあります

- ・ 本体や子機のアンテナ表示が、2本以上になっているかご確認ください（☎ 20ページ）。
- ・ 携帯電話の充電器・ACアダプター、他の機器の電源コードなどからできるだけ離してください。また、本機とは別の電源コンセントに接続してください。
- ・ 本体や充電器を親機から50cm以上離してください。
- ・ 子機はしっかりと充電してください。充電量が不足すると、通話中に雑音が入ることがあります。
- ・ 通話中は子機のアンテナ部（☎ 15ページ）を手で覆わないでください。

以下の場合、子機に雑音が入ったり、声が途切れたりすることがあります。

- ・ 磁気や蛍光灯などの電気雑音の影響を受けたとき。
- ・ 動きながら通話したり、自動車やバイクが近くを通ったとき。
- ・ 特定の補聴器をお使いのとき。
- ・ ※補聴器にも雑音が入ることがあります。
- ・ ひかり電話などの光回線やIP電話、ADSL、ISDNをご利用のとき（☎ 77ページ）。
- ・ 通話中、ご使用の電話回線や通話状態にあわせるため、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には30秒～1分ほどかかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。



■ **“傍受”にご注意ください**

本機での通話はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

■ **子機はいつも充電器に戻しておく**

充電が切れると、子機は使用できなくなります。充電切れを防ぐために、子機をご使用でないときは、常に充電部に戻しておいてください。

■ **取り扱いについて**

ご近所で1.9GHzデジタルコードレス電話機などが使われているときは、正しく動作しないことがあります。

■ **使用中に温かくなることがあります**

本体の背面や側面、充電中の子機が少し温かくなることがありますが、故障ではありません。

■ **受話口やスピーカーの穴をふさがない**

受話口やスピーカーの穴をふさぐと音が聞こえにくくなります。

■ **送話口（マイク）をふさがない**

こちらの声が相手の方に聞こえにくくなります。

■ **停電時の使用について**

停電したときや、親機のACアダプターがはずれたときは、親機と本体や子機の間でやりとりができませんので、使用できません。

- ・ 保留中や通話中に停電すると、電話は切れてしまいます。

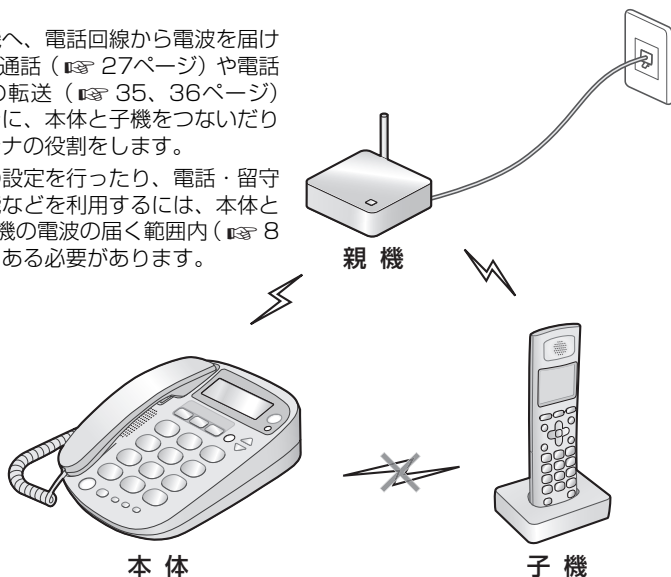
ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「**機器使用料**」は**不要**となります。
詳しくは、**局番なしの116番（無料）**へお問い合わせください。

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。規格などが異なるため海外では使用できません。
This telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

本製品について

- ・ 本体と子機へ、電話回線から電波を届けたり、内線通話（☎ 27ページ）や電話帳データの転送（☎ 35、36ページ）などのときに、本体と子機をつないだりするアンテナの役割をします。
- ・ 電話関連の設定を行ったり、電話・留守番電話機能などを利用するには、本体と子機が、親機の電波の届く範囲内（☎ 8ページ）にある必要があります。



- ・ 電話をかける／受けるなどの動作ができます。
- ・ 電話回線を接続する必要がないので、親機の電波が届く範囲内であれば、ACアダプターの届く位置に自由に設置できます。
- ・ 親機に対し、「コキ1」として扱われます。

- ・ 本体と同じく、電話をかける／受けるなどの動作ができます。
- ・ 親機に対し、「コキ2」として扱われます。

操作のしかた

■ 本体の操作

登録や設定をするときは、ディスプレイを見ながら  または  を押して項目を選び、

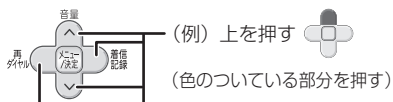
 を押して選んだ項目を決定します。

- ・ 本書では  または  のいずれかを押す操作を「  」と表しています。
- ・ 操作を間違えたときは  再生/停止  を押して待受画面に戻り、最初から操作をやり直してください。

■ 子機の操作

子機は、前面にある各ボタンとマルチファンクションキー（ 14ページ）を使って操作します。

マルチファンクションキーの上下左右の部分を押して、項目の選択や音量の変更ができます。マルチファンクションキーの操作を以下のように記載しています。



上下いずれかを押すとき：

左右いずれかを押すとき：

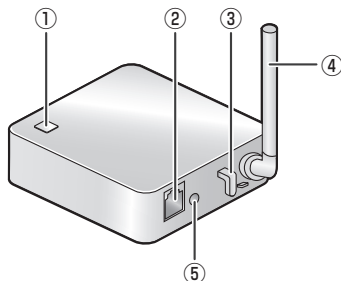
マルチファンクションキーの中央には、決定とメニュー表示用の「メニュー／決定」ボタンがあります。

取り消しや訂正は以下のボタンで行います。

- ・ 1つ前の画面に戻るときは、 を押します。
- ・ 入力した文字を取り消す（訂正する）ときは、 内線/消去（保留）を押します。
- ・ 設定などを中止して待受画面に戻るときは、 を押します。

各部のなまえ

各部のなまえ

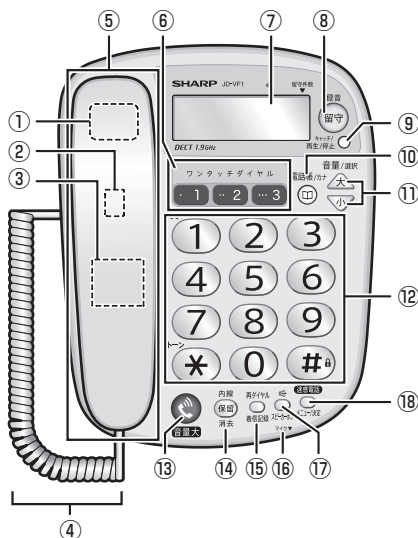


- ① 子機呼び出しボタン（ 28ページ）
- ② 回線接続端子（ 16ページ）
- ③ コードフック
- ④ アンテナ
- ⑤ ACアダプター接続端子（ 16ページ）

各部のなまえ



■ 【前面】

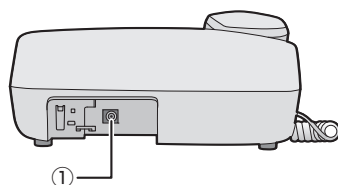


- ① フックスイッチ
- ② 壁掛け用ツメ
壁に掛けて使う（ 76ページ）

- ③ スピーカー
- ④ 受話器コード
- ⑤ 受話器
- ⑥ ワンタッチダイヤルボタン
ワンタッチダイヤルシール貼付位置
ワンタッチダイヤル (135 30ページ)
- ⑦ 液晶ディスプレイ (バックライト付)
- ⑧ 留守／録音ボタン (表示ランプ付)
留守番電話の設定／解除 (135 39ページ)
通話録音 (135 50ページ)
- ⑨ 再生／停止／キャッチボタン
用件の再生／停止 (135 41ページ)
設定操作の終了、中止
キャッチホン (135 53ページ)
- ⑩ 電話帳／カナボタン
電話帳 (135 34、38ページ)
文字種類の切り替え (135 36ページ)
- ⑪ 音量／選択ボタン
項目の選択 (135 12ページ)
各種音量の変更 (135 45ページ)
- ⑫ ダイヤルボタン
電話番号のダイヤル
文字入力 (135 36ページ)
録音再生中の操作 (135 42ページ)
プッシュホンを利用する (135 22ページ)
キーロック (135 52ページ)
- ⑬ 音量大ボタン (表示ランプ付)
受話音量を大きくする (135 45ページ)
- ⑭ 保留／内線／消去ボタン
保留 (135 23ページ)
内線通話 (135 27ページ)
文字の消去 (135 36ページ)
- ⑮ 再ダイヤル／着信記録ボタン
再ダイヤル (135 22ページ)
着信記録 (135 62ページ)
- ⑯ マイク (裏面)
スピーカーホン通話 (135 22、23ページ)
- ⑰ スピーカーホンボタン
スピーカーホンで電話をかける／受ける
(135 22、23ページ)
- ⑱ メニュー／決定／迷惑電話ボタン
機能メニューの表示 (135 80ページ)
聞いてから応答 (135 24ページ)
迷惑電話お断り (135 26ページ)

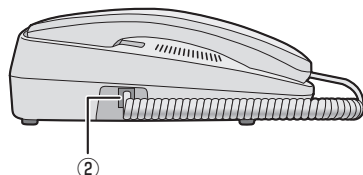
・「(135 ○○ページ)」は、本文中で説明している主なページです。

■【背面】



※ お買いあげ時はACアダプターが接続されています。

■【側面】



- ① ACアダプター接続端子 (135 17ページ)
- ② 受話器コード接続端子 (135 17ページ)

■【表示部】（バックライト付）



※ 図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

① 文字表示部

待受画面（何も操作していない状態の画面）では、時刻（ 47ページ）および録音の件数（ 39、50ページ）を表示します。

また、機能メニューでは設定項目、ダイヤル時は電話番号、通話中は通話時間などを表示します。

② アンテナ表示

	本体の電波状態を表示 （ 20ページ）
--	------------------------

③ 設定状態表示部

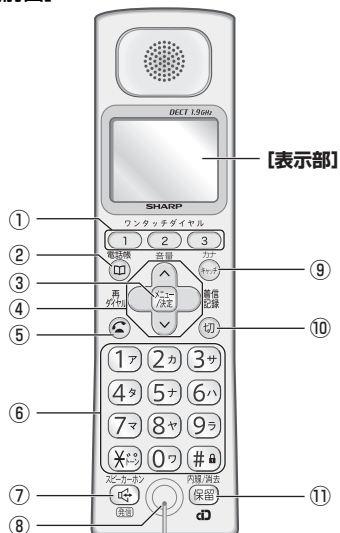
機能の状態などをマークで表示します。

	受話器を取り上げているときに表示
	携帯とくくダイヤル設定時に表示（ 48ページ）
再ダイヤル	再ダイヤルの確認中に表示（ 22ページ）
着信記録	着信記録の確認中に表示（ 62ページ）
着信音	着信音を鳴らさないように設定しているときに表示（ 45ページ）
お断り	特定番号お断り・非通知お断り・公衆電話お断り・表示圏外お断りのいずれかが設定されているときに表示（ 65ページ）
	スピーカー受話（ 22ページ）をしているときに表示 ※スピーカーホン通話（ 22、23ページ）をしているときは、表示されません。

各部のなまえ



■【前面】



① ワンタッチダイヤルボタン

ワンタッチダイヤル（ 31ページ）

② 電話帳ボタン

電話帳（ 35、38ページ）

③ メニュー／決定ボタン

機能メニューの表示（ 82ページ）
項目の決定（ 12ページ）

④ マルチファンクションキー

項目の選択（ 12ページ）

⑤ 通話ボタン

電話をかける・受ける（ 22、23ページ）

⑥ ダイヤルボタン

電話番号のダイヤル
文字入力（ 36ページ）
録音再生中の操作（ 42ページ）
プッシュホンを利用する（ 22ページ）
キーロック（ 53ページ）

⑦ スピーカーホン／発信ボタン

スピーカーホンで電話をかける／受ける（ 22、23ページ）

⑧ マイク

通話（ここに向かって話す）

⑨ キャッチ／カナボタン

キャッチホン（ 53ページ）
文字種類の切り替え（ 36ページ）

⑩ 切ボタン

通話の終了 (22ページ)

設定の中止 (12ページ)

⑪ 保留／内線／消去ボタン

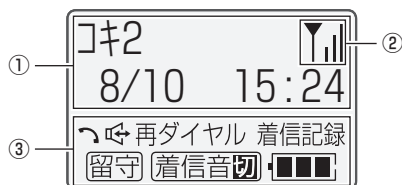
保留 (23ページ)

内線通話 (27ページ)

文字の消去 (36ページ)

用件録音の個別消去 (42ページ)

■【表示部】(バックライト付)



※ 図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

① 文字表示部

待受画面 (何も操作していない状態の画面) では、子機番号または使用者名、日付と時刻などを表示します。

また、機能メニューでは設定項目、ダイヤル時は電話番号、通話中は通話時間などを表示します。

② アンテナ表示

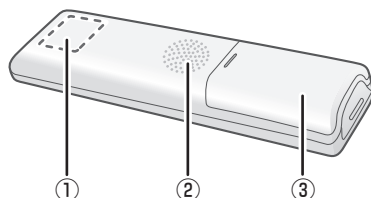
	子機の電波状態を表示 (20ページ)
--	------------------------

③ 設定状態表示部

機能の状態などをマークで表示します。

	を押すと表示
	スピーカーホン を押すと表示 (24ページ) ・録音や応答メッセージの再生時、スピーカー受話 (22ページ) 使用時は と表示
再ダイヤル	再ダイヤルの確認中に表示 (23ページ)
着信記録	着信記録の確認中に表示 (62ページ)
	留守番電話に設定しているときに表示 (39ページ)
	着信音を [キリ] に設定しているときに表示 (47ページ)
	充電電池の残量のめやすを表示 (21ページ)

■【背面】



① アンテナ部

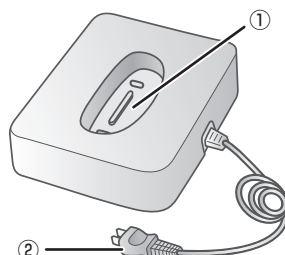
通話中は手で覆わない

② スピーカー

スピーカーホン通話や録音再生時の音声出力

③ 充電電池ふた

■【充電器】



① 充電部

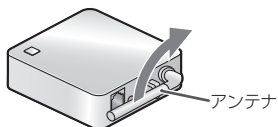
② 電源プラグ

準備

準備

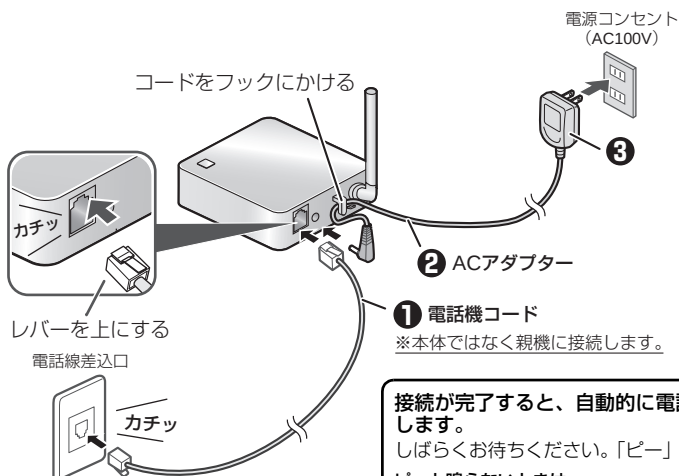


1 親機のアンテナを立てる



2 電話機コードを接続したあと(①)、親機用ACアダプターを接続する(②③)

※ 電話機コードより先に AC アダプターを接続すると、電話回線の種別が正しく設定されないことがあります。



① 電話機コード

※ 本体ではなく親機に接続します。

接続が完了すると、自動的に電話回線の種別を確認します。

しばらくお待ちください。「ピー」と鳴ったら完了です。

ピーと鳴らないときは...

「STEP2 携帯とくよくダイヤルの設定」(P.18ページ)のあと、

・ 19 ページの「電話がかかけられないときは」をご覧ください、回線種別を設定し直してください。

・ 66 ページの「電話がかかけられない」をご覧ください。

ひかり電話や、その他の光回線・ADSLなどを使ったIP電話、ISDNをご利用の場合は接続方法が異なります。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。

— <お知らせ> —

- ・ 親機や本体、子機の設置場所については、「本機の取り扱いについて」(P.8ページ)をご覧ください。
- ・ ACアダプターと電話機コードはできるだけ離して設置してください。雑音が入ることがあります。
- ・ 1 つの電話回線を他の電話機やファクシミリと並列に接続しないでください。正常に動作しなくなることがあります。
- ・ 電話機コードは、付属のものをお使いください。付属のものより長いものをお使いになるときは、必ず6極2芯と表示されている市販品をお求めください。



- ・ 直接配線（ローゼット／プレート）の場合、資格者の工事が必要です。また、3ピンプラグ式コンセントの場合、市販のアダプター、または資格者の工事が必要です。
- ・ 引っ越しをしたときや本機を知人から譲られたときなど、最初に接続した電話回線と異なる回線に接続するときは、回線種別を手動で設定してください（[P.19](#)ページ）。



準備



◇ STEP1 接続

本体の準備の前に、親機の準備（[P.16](#)ページ）を行ってください。

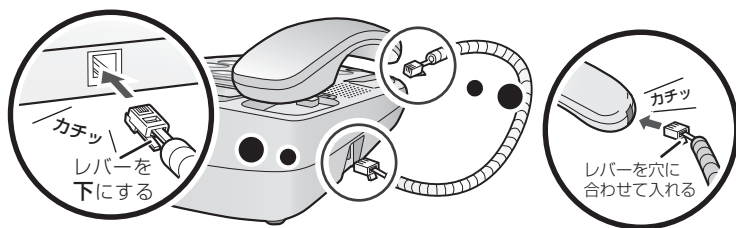
■ 設置について

本機の操作、日常点検などの作業を行うために、右図のような設置スペースを確保してください。

また、本体裏面にあるマイク（[P.13](#)ページ）をふさがないようにご注意ください。

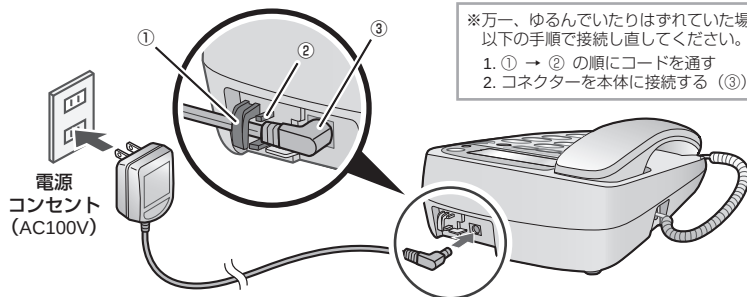


1 受話器コードの一方を受話器に、もう一方を本体に、カチッと音が鳴るまで差し込む



2 本体に接続されているACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む

お買いあげ時には、
あらかじめ接続されています。



※万一、ゆるんでいたりはずれていた場合は、以下の手順で接続直してください。

1. ① → ② の順にコードを通す
2. コネクターを本体に接続する (③)

次に、携帯とくどくダイヤルの設定をします。

設定を行うには、親機の電源が入っていること、本体が親機の電波が届く範囲内（[P.8](#)ページ）にある必要があります。

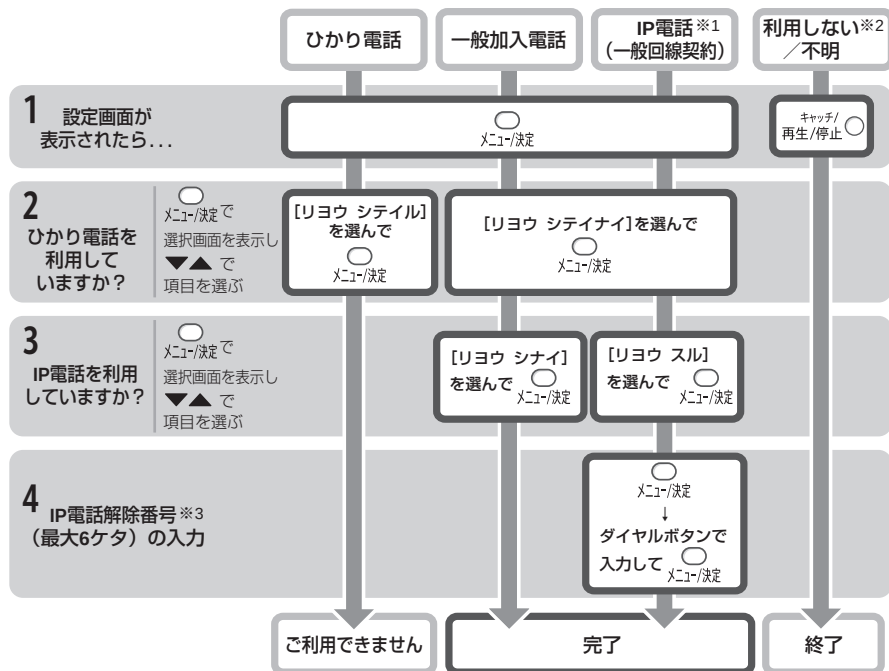
◇ STEP2 携帯とくとくダイヤルの設定

「携帯とくとくダイヤル」とは、各電話会社の事業者識別番号（0033など）を設定しておく、携帯電話へ電話をかけるときに番号の前に自動的にその番号を付加してダイヤルする機能です。
本機能についての詳しい説明は、48ページをご覧ください。

この操作では「NTTコミュニケーションズ」の携帯とくとくダイヤルを設定できます。

その他の事業者をご利用の場合は、^{キャッチ/再生/停止}○を押して設定を終了したあと、あらためて設定し直してください（☎ 49ページ）。

ご利用の電話に合わせて下から選ぶ



※1 IP電話では、携帯電話に発信するときのみNTTなどの一般回線を使用する必要があります。一般回線を契約せずIP電話のみ使用しているときは、携帯とくとくダイヤルをご利用できません。

※2 携帯とくとくダイヤルを使用しないときは、^{キャッチ/再生/停止}○を押して操作を終了してから、あらためて49ページをご覧ください。利用しない設定にしてください。

※3 「IP電話解除番号」を登録すると、携帯電話への発信時のみ、自動的に一般回線で発信できます。IP電話をご利用でないときは設定しないでください。

■ 項目の選択を間違えたときは

^{キャッチ/再生/停止}○で操作を終了し、49ページをご覧ください。もう一度最初からやり直してください。

ここまでの設定が終わったら



待受画面になりますので、
天気予報（177）に電話が
かけられることを確認します。
※通話料金がかかります。

携帯とくたくダイヤルを使用する設定にした方は、
携帯電話にかけられることを確認します。

※通話料金がかかります。

かけられないときは...

・ 67 ページの「携帯電話にかけられない」をご覧ください。

■ 設定できないときは

待受画面でアンテナ表示（ 20ページ）を確認し、49ページをご覧ください。なってもう一度最初からやり直してください。

■ 携帯とくたくダイヤルの設定をあとで変えたいときは（ 49ページ）

■ 日付・時刻を設定するときは

本体の日付・時刻を設定したいときは、47ページをご覧ください。

電話がかかけられないときは

下記の操作をしてもかけられないときは、「電話がかかけられない」（ 66ページ）をご覧ください。

■ 電話回線（ダイヤル／プッシュ）の種別を自動で設定し直す

- ①
- ② ▼▲で [カイセンシュベツ] を選んで
- ③ ▼▲で [ジドウ セッテイ] を選んで

■ 電話回線（ダイヤル／プッシュ）の種別を手動で設定する

自動設定できないときは、下記の操作で設定してください。

- ①
- ② ▼▲で [カイセンシュベツ] を選んで
- ③ ▼▲で
[トーン（プッシュ）]
[ダイヤル（20PPS）]
[ダイヤル（10PPS）]
から選んで

■ 回線種別とは...

回線の種類のことです。ダイヤル回線とプッシュ回線があります。本機の設定がご契約の回線と合っていない場合、電話がかかけられないことがあります。

＜お知らせ＞

- ・ IP 電話やひかり電話を使用しているときは、一部つながらない番号があります。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。
- ・ IP 電話や構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンをご利用のときは、回線種別が正しく設定されることがありますので、ご契約の回線種別をお確かめのうえ、あらためて設定してください（ 上記）。

準備



◇ STEP1 充電電池をセット

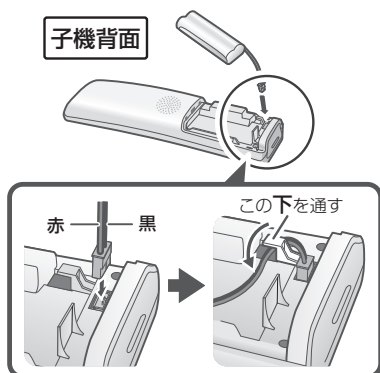
⚠ 危険

充電電池は、子機以外の機器には使用しないでください。充電電池の液もれ・発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。

⚠ 警告

充電電池のビニールカバーをはがしたり、キズを付けしないでください。充電電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

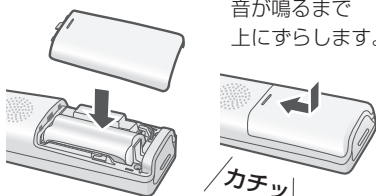
1 充電電池のコードの先端部分の子機に差し込む



2 充電電池を入れて、ふたを取り付ける

充電電池ふたを上からかぶせます。

少し押しながら
カチッと
音が鳴るまで
上にずらしします。



⚠ 危険

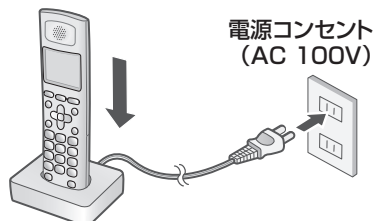
充電電池ふたを取り付けるときは、充電電池のコードをはさまないようにしてください。充電電池の発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。

◇ STEP2 充電

⚠ 危険

充電するときは、専用の充電電池以外は使用しないでください。充電電池の液もれ・発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。

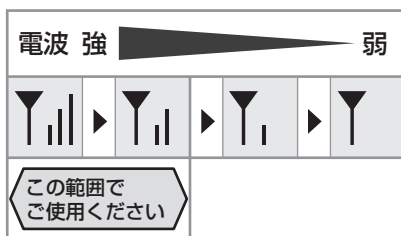
1 充電器の電源プラグをコンセントに差し込み、子機を置いて充電する



はじめて子機を使うときは、
連続して10時間以上充電
してください。

- ・ 本体で日時を設定 (■ 47ページ) していると、転送されて自動的に子機の日時も設定されます。
- ・ ディスプレイに何も表示されないときは、数分間子機を充電器に置いたままにしておく人士表示されます。

■ 本体と子機のアンテナ表示について
親機の電波が正しく届いているか、ディスプレイのアンテナ表示で確認してください。



- ・ アンテナが正しく表示されていても、お使いの環境によっては、通話中に音声途切れたり、雑音が入ることがあります。詳しくは、「本機の取り扱いについて」(■ 8ページ)をご覧ください。

■ 通話時間について

満充電（10時間以上充電した状態）で続けて通話できる時間は、連続通話状態で**最大約8時間**です。

- ・電波状態が悪い場合や、スピーカーホン通話中は、通話できる時間が短くなります。
- ・通話中や登録操作中に、充電容量がなくなると、“ピピッ…ピピッ…”と警報音が鳴り、約1分後に通話が切れます（子機のディスプレイに【デンチアリマセン】と表示されます）。このときは、いったん電話を切って充電するか、本体に転送（ 29ページ）してお話してください。

	
	充電池の残量のめやすを表示しています。
	残量表示が最大でも、充電時間が短いと通話中に切れてしまうことがあります。
 (点滅)	
	【デンチアリマセン】と表示されて使用できません。 10 時間以上、充電してからお使いください。
 (点滅)	充電残量が少なくなると、点滅します。

— <お知らせ> —

- ・電磁誘導による充電の方式をとっています（無接点充電）。AMラジオなどの近くに充電器を置くと、AMラジオなどに雑音が入ることがあります。
- ・充電中は充電器や子機が温かくなりますが、異常ではありません。
- ・テレビやスピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くで充電しないでください。充電ができない場合があります。

電話をかける



1 受話器を取る

2 ダイヤルする

- 先にダイヤルしてから受話器を取って電話をかけることもできます。

3 通話が終わったら受話器を戻す



1 子機を充電器から取る

2 ダイヤルする



4 通話が終わったら 切 / 充電器に戻す

■ スピーカーホンでかける



マイクで話す距離のめやすは約50cmです。

- ① 本体：ダイヤルして 
子機：ダイヤルして 

② 通話が終わったら

- 本体： 
子機： 切 / 充電器に戻す

- 通話時の音量が安定しない場合は、スピーカーの音量を調整してお使いください (52、45、46ページ)。

- 子機では、スピーカー通話中に  を押すと、受話口を使用する通話に切り替えることができます。

■ 保留 (52 23ページ)

■ 天気予報や時報を聞く (スピーカー受話)

 (本体) /  (子機) を、

 (本体) /  (子機) が表示されるまで

3秒以上押してからダイヤルする

■ ダイヤル回線でトーン信号を送る

(本体)  を押してからダイヤル

(子機)  を押してからダイヤル

- 電話を切ると、自動的にもとのダイヤル回線の信号 (パルス信号) に戻ります。

再ダイヤル



直前にかけた電話番号が、最大10件/32ケタ記録されます。

1 再ダイヤル 着信記録

2 ▼▲ で番号を選んで受話器を取る

3 通話が終わったら受話器を戻す

■ 消去

1件ずつ：

- ① 再ダイヤル
着信記録

② ▼▲ で消去する番号を選んで  決定

③ ▼▲ で [SHOWKEY] を選んで  決定 (2回)

すべて：52 52ページ

■ ワンタッチダイヤルに登録 (52 31ページ)

■ 電話帳に登録 (52 34ページ)

再ダイヤル



直前にかけた電話番号が、最大10件/32ケタ記録されます。

1

2 で番号を選んで

3 通話が終わったら / 充電器に戻す

■ 消去 1件ずつ：

①

② で消去する番号を選んで

③ で[ショウキョ]を選んで (2回)

すべて： 53ページ

■ 電話帳に登録 (35ページ)

— <お知らせ> —

- ・ 再ダイヤルの番号は、本体と子機で別々に記録しています。
- ・ 本体と子機のいずれかを使用しているときは、もう一方で電話をかけることができません。

電話を受ける



1 電話がかかってきたら受話器を取る

2 通話が終わったら受話器を戻す



1 電話がかかってきたら子機を充電器から取る

2

3 通話が終わったら / 充電器に戻す

- ・ 充電器から取るだけで電話を受けられるようにするには、クイック通話 (52ページ) を設定してください。

■ スピーカーホンで受ける

マイクで話す距離のめやすは約50cmです。

① 電話がかかってきたら

本体：
 スピーカホン

子機：子機を充電器から取って
 スピーカホン

② 通話が終わったら

本体：
 スピーカホン

子機： / 充電器に戻す

■ 保留

(本体) 内線 (保留) を押してから受話器を戻す
 消去

- ・ 再び通話するとき：受話器を取る

(子機) 内線/消去 (保留)

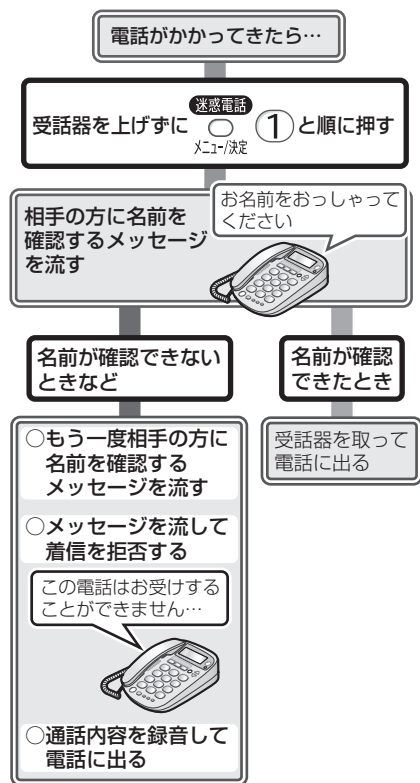
- ・ 再び通話するとき： 内線/消去 (保留) /

— <お知らせ> —

- ・ 通話中、ご使用の電話回線や通話状態にあわせるため、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には30秒～1分ほどかかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。

聞いてから応答

電話がかかってきたとき、相手の方に名前を確認するメッセージを流し、声や名前を確認してから電話に出ることができます。
本体でのみ行うことができます。



- ・メッセージが流れている間や相手の声がスピーカーから聞こえている間に受話器を取ると、電話に出ることができます。



本体

1 電話がかかってきたら 迷惑電話

○ メニュー/決定

- ・ 聞いてから応答画面が表示されます。

2 ダイヤルボタンで対応を選ぶ

- ・ 電話に出るときは、そのまま受話器を取ってください。

○ 名前を確認してから電話に出る：

① を押して手順3へ

相手の方に電話がつながり、自動的に応答メッセージ(「ただ今、お名前確認モードになっています。恐れ入りますが、お名前をおっしゃってください」)が流れます。

○ メッセージでお断りする：②

- ・ 動作に関しては「通話を拒否する設定にしたときは」(P.25ページ)をご覧ください。

○ 通話内容を録音して電話に出る：

③ を押し、受話器を上げる

- ・ 動作に関しては「通話内容を録音する設定にしたときは」(P.25ページ)をご覧ください。
- ・ 子機で電話に出ると、通話内容は録音されません。

迷惑電話

○ メニュー/決定 を押してから約10秒そのままにしておくと、通常の着信画面に戻ります。

聞いてから応答画面にするとときは、

もう一度 迷惑電話 ○ メニュー/決定 を押してください。

3 相手の方の名前を確認する

- ・ 本体のスピーカーから相手の声が聞こえるので、名前を確認します。

○ 電話に出る：受話器を上げる

○ 電話に出ない：手順4へ

4 ダイヤルボタンで対応を選ぶ

- もう一度、確認メッセージを流す：

①

- 着信を拒否する：②

動作に関しては「通話を拒否する設定にしたときは」(㉞ 下記) をご覧ください。

- 通話内容を録音して電話に出る：

③ を押し、受話器を上げる

動作に関しては「通話内容を録音する設定にしたときは」(㉞ 下記) をご覧ください。

- ・ 電話に出たくないときは ^{キャッチ/再生/停止} ○ を押してください。そのまま電話が切れます。
- ・ 上記のいずれのボタンも押さず、電話に出ないと約30秒後に電話が切れます。

■ 通話を拒否する設定にしたときは

お断りメッセージ(「この電話はお受けすることができません」)を3回流し、自動的に電話が切れます。

- ・ ナンバー・ディスプレイを利用しているときは、お断りメッセージを流して電話が切れたあと、相手の番号を自動的にお断り番号(㉞ 65ページ)に登録します。非通知・公衆電話・表示圏外からの電話のときは、電話を切ってから約2時間、その電話に対応したお断りを設定します。

■ 通話内容を録音する設定にしたときは

受話器を上げてからの通話内容を録音します。録音時の動作は以下の通りです。

- ・ 録音を途中で止める：^{キャッチ/再生/停止} ○
- ・ 録音中は、迷惑電話お断り機能(㉞ 26ページ)、通話の保留を利用できません。
- ・ 録音されている用件が多いとメモリー残量が少なくなり、録音ができなくなることがあります。

■ まちがえて操作したときは

聞いてから応答画面表示中／
メッセージ再生中：

受話器を取り上げてください。電話に出ることができます。

聞いてから応答画面の表示中は、子機で  を押して電話に出ることもできます。

相手先の番号がお断り番号に登録されたとき：
登録されたお断り番号を消去してください(㉞ 65ページ)。

非通知・公衆電話・表示圏外のお断りが設定されたとき：

非通知・公衆電話・表示圏外のお断り設定を[セットイ シナイ]に設定し直してください(㉞ 65ページ)。

— ーお知らせー —

- ・ キャッチホンでかかってきた通話では、聞いてから応答は使用できません。
- ・ 留守番電話を設定しているときに聞いてから応答画面を表示すると、設定した着信音回数を超えても自動で着信されません。着信画面に戻ると、自動で着信が始まります。

迷惑電話お断り

セールスや勧誘、無言電話などの迷惑電話を受けたとき、電話を切りやすくすることができます。

チャイムでお断り

チャイム音が鳴るので、「来客ですので失礼します」などと伝えて電話を切ることができます。

メッセージでお断り

「この電話はお受けすることができません」と3回流れて、自動的に電話が切れます。

さらにナンバー・ディスプレイ
(☎ 60ページ)の契約をしていると…

- 相手が電話番号を通知していた場合は…
電話が切れたあと、自動的にその番号をお断り番号に登録します (☎ 65ページ)。
※ お断り番号がすでに 30 件登録されているときは、登録されません。
- 相手の方が非通知／公衆電話／表示圏外からの電話の場合は…
約2時間、同じ種別の着信をお断りすることもできます (☎ 65ページ)。

設定後、相手から電話があったときは…

本機側

着信音は鳴りません
(ディスプレイは点灯します)。

………



相手側

かけてきた相手の電話に合わせたお断りメッセージが流れ、自動的に電話が切れます。



- ・「チャイムでお断り」の場合、「チャイム後自動設定」(☎ 27ページ)を「セッティ シナイ」に設定しているときは、お断りは設定されません。
- ・まちがえてお断りの操作をしたときは、登録されたお断り番号の消去 (☎ 65ページ) や、お断り設定の解除 (☎ 65ページ) をしてください。

警告してから録音 (本体)

相手に「この通話を録音します」という警告メッセージを流してから、通話内容を録音します。

チャイム／メッセージで お断りする



1 通話中に メニュー/決定

2 ▼▲ で
[チャイムデオコトワリ]
[メッセージデオコトワリ]
から選んで メニュー/決定

チャイム／メッセージで お断りする



1 通話中に メニュー/決定

2 で
[チャイムデオコトワリ]
[メッセージデオコトワリ]
から選んで メニュー/決定

■ まちがえて操作をしたときは メッセージでお断り：

本体では、一度受話器を戻してから、もう一度取り上げます。子機では を押します。

■ お断り番号を確認／消去 (☎ 65ページ)

■ お断り設定を解除 (☎ 65ページ)

警告してから録音



1 通話中に メニュー/決定

2 ▼▲ で [キコク ロクオン] を選
んで メニュー/決定

- ・ 警告メッセージが流れ、録音が開始されます。

3 録音が終わったら キャッチ/再生/停止

■ チャイム後自動設定

チャイムでお断りをしたあとに、相手に合わせたお断り設定を自動で行うかを設定できます。はじめは自動で行う設定です。

- ①  メニュー/決定
- ② ▼▲ で [チャクシン オコトワリ] を選んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [チャイムゴ セッテイ] を選んで  メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [セッテイ スル] または [セッテイ シナイ] を選んで  メニュー/決定

— <お知らせ> —

- ・こちらから電話をかけたときは、メッセージお断りはできません。
- ・「キャッチホン・ディスプレイ」サービスで受けたときは、お断り機能は動きません。
- ・キータッチ音を鳴らす設定にしているも、録音の操作音は鳴らないため、相手には録音を始めたことが分かりません。

内線通話

本体から呼び出す



- 1 内線
(保留) 消去
- 2 通話する子機の内線番号を押す
(② ~ ④)

- ・子機の内線番号は、子機に割り当てられている子機番号に対応しています。
- ・すべての子機を呼び出すとき（一斉呼出）：

内線
(保留) 消去  と順に押して受話器を取る

※本体と子機をあわせて3台以上使用しているときのみご利用になれます。

3 受話器を取る

呼び出された側は電話を受ける操作をする

4 通話が終わったら受話器を戻す

子機から呼び出す



1 子機を充電器から取る

- 2 内線/消去
(保留)

3 通話する相手の内線番号を押す (①ア：本体 / ②カ ~ ④タ：子機)

- ・内線番号は、本体や子機に割り当てられている子機番号に対応しています。
- ・本体や子機で使用者表示（ 51、52 ページ）を設定しているときは、設定した名前が表示されます。
- ・本体とすべての子機を呼び出すとき（一斉呼出）：

子機を充電器から取って 内線/消去
(保留)  と順に押す

※本体と子機をあわせて3台以上使用しているときのみご利用になれます。

呼び出された側は電話を受ける操作をする

4 通話が終わったら / 充電器に戻す

- ・ 内線通話に出られないとき
(呼出音が止まります) :
- (本体) 呼出音が鳴っているときに

キャッチ/
再生/停止 ○

- (子機) 呼出音が鳴っているときに ⑦

■ 本体と子機の間で通話中に外から電話がかかってきたら

本体や子機のスピーカーから、それぞれ「ピピッ…ピピッ」という音が聞こえます。

本体で話すには :

- ① いったん受話器を戻す
- ② 着信音が鳴ったら受話器を取る

子機で話すには :

- ① ⑦
- ② 着信音が鳴ったら 

■ 親機から本体や子機を呼び出すには

本体や子機のある場所が分からなくなったときなどに、呼び出して確認できます(本体や子機の呼出音が鳴ります)。

- ① 親機の  を押す
- ② 呼び出しをやめるときは、もう一度  を押す

- ・ 本体で呼び出しを止めるとき :

キャッチ/
再生/停止 ○ (すべての子機の呼び出しが止まる)、または受話器を上げる(本体のみ呼び出しが止まる)

- ・ 子機で呼び出しを止めるとき :

⑦ (すべての子機の呼び出しが止まる)、

または 、、 のいずれか

(押した子機のみ呼び出しが止まる)

外線をとつぐ／ 3者通話する



1 外線通話中に 内線 保留 消去

2 通話したい子機の内線番号を押す (② ~ ④)

- ・ 子機の内線番号は、子機に割り当てられている子機番号に対応しています。

呼び出された側は電話を受ける操作をする

3 外線をとつぐとき : 子機に用件を伝えて受話器を戻す

- ・ 子機が外線通話になります。

3者通話するとき : メニユ/決定

- ・ 外線と内線の3者通話になります。
通話が終わったら、受話器を戻してください。

- ・ 呼出中に外線通話に戻るとき :

内線
保留
消去 (2回) または 受話器を一度戻してから取り上げる

外線をとりつぐ／ 3者通話する



1 外線通話中に 内線/消去 **保留**

2 通話したい相手の内線番号を押す

(1ア: 本体／(2カ: ～(4タ: 子機)

- ・内線番号は、本体や子機に割り当てられている子機番号に対応しています。
- ・本体や子機で使用者表示(☎ 51、52 ページ)を設定しているときは、設定した名前が表示されます。

呼び出された側は電話を受ける操作をする

3 外線をとりつぐとき:

本体や他の子機に用件を伝えて **切**

- ・とりつぎ先が外線通話になります。

3者通話するとき: **決定**

- ・外線と内線の3者通話になります。
通話が終わったら、**切** もしくは子機を充電器に戻してください。
- ・呼出中に外線通話に戻るとき:
内線/消去 **保留** (2回) または 内線/消去 **保留** と順に押す

■ ひとり転送

かかってきた電話を、本体や他の子機との間で切り替えることができます。

- ① 通話中に 内線 **保留** (本体) / 内線/消去 **保留** (子機)
- ② 受話器を戻す (本体) / **切** または充電器に戻す (子機)
- ③ 本体や他の子機で電話を受ける操作をして通話する

－＜お知らせ＞－

- ・内線通話中や3者通話中は、保留はできません。
- ・内線通話で相手を呼び出すとき、約30秒呼び出しを続けると、自動で呼び出しが止まります。
- ・内線通話中に、子機が本体に近づきすぎると、「ピー」という高い音が出ることがあります。
- ・内線通話は親機を通して行われますので、子機同士や本体が近くても、どちらかが親機から離れているときは、通話できないことがあります。
- ・着信音を鳴らさない設定にしても、内線からの着信音は最小の大きさで鳴ります。
- ・内線通話で本体や子機のスピーカーホンを使用することもできますが、相手側で声が響いて聞き取りにくくなる場合があります。
- ・ひとり転送のまま放置すると、相手の方が電話を切っても通信状態が続くため、電話を受けることができなくなります。
- ・ひとり転送を開始してから約10分経過すると、親機から「ピッ…ピッ…」と鳴りますので、通話に戻るか、通話を終了させてください。

ワンタッチダイヤル

ワンタッチダイヤル（3件）に登録しておくと、かんたんな操作で電話をかけることができます。

ワンタッチダイヤルボタンを押すと、登録した名前がディスプレイに表示されます。

また、録音した相手先の名前を読み上げる「お名前ワンタッチダイヤル」（㉔ 33ページ）も使用できます。

- ・ ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳の名前表示（㉔ 61ページ）や着信鳴り分け（㉔ 64ページ）をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。
- ・ 電話帳とは別々に登録します。

ワンタッチダイヤルに 登録する



本体

1 1 2 3 から選んで押す



- ・ 約3秒間、[トウロク サレティマセン]と表示されたあと、登録画面が表示されます。
- ・ すでにワンタッチダイヤルが登録されている場合は、相手の方に電話がかかります。
- ・ 「修正」（㉔ 右記）の手順①～④の操作を行っても、同様の画面が表示されます。

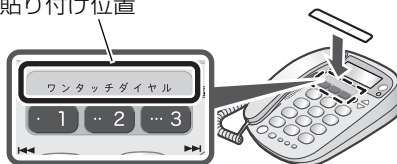
2 相手先の名前を入力して (最大12文字)

- ・ 文字の入力方法（㉔ 36ページ）
- ・ 名前を登録しないときは：
何も入力せずに

3 相手先の電話番号を入力して (最大24ケタ)

- ワンタッチダイヤルを登録したときは
付属のワンタッチダイヤルシールに相手の
方の名前を書き、貼り付けてお使いになると
便利です。
お名前の記載には、油性マジックまたは油性
ボールペンを使用してください。

ワンタッチダイヤルシール 貼り付け位置



■ 確認／1件ずつ消去

- ① メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ワンタッチ ダイヤル] を選んで
メニュー/決定
- ③ ▼▲ で確認／消去するワンタッチダイヤ
ル番号を選んで メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [カクニン/ショウキョ] を選ん
で メニュー/決定
- ・ 登録している名前が表示されます。番号を
確認するには、もう一度 メニュー/決定 を押して
ください。
- ・ 確認が終わったら： キャッチ/再生/停止
- ⑤ 消去するときには 内線 保留 消去 メニュー/決定

■ 修正

- ① メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ワンタッチ ダイヤル] を選んで
メニュー/決定
- ③ ▼▲ で修正するワンタッチダイヤル番号
を選んで メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [トウロク] を選んで メニュー/決定
- ⑤ 名前を修正して メニュー/決定 (最大12文字)
- ⑥ 番号を修正して メニュー/決定 (最大24ケタ)

■ すべて消去（㉔ 52ページ）

■ 再ダイヤルをワンタッチダイヤルに登録

- ① 再ダイヤル
着信記録
- ② ▼▲ で登録する番号を選んで 
- ③ ▼▲ で [ワンタッチ トウロク] を選んで 
- ④ ▼▲ で登録するワンタッチダイヤル番号を選んで 
- ⑤ 名前を入力して  (最大12文字)
- ⑥ 電話番号を確認して  (最大24ケタ)

■ 着信記録をワンタッチダイヤルに登録 (☎ 63ページ)

ワンタッチダイヤルに登録する



1 ① ② ③ から選んで押す



- ・ 約3秒間、[トウロクアリマセン] と表示されたあと、登録画面が表示されます。
- ・ すでにワンタッチダイヤルが登録されている場合は、相手の方に電話がかかります。
- ・ 「修正」(☎ 32ページ) の手順①～⑤の操作を行っても、同様の画面が表示されます。

2 相手の名前を入力して (最大12文字)

- ・ 文字の入力方法 (☎ 36ページ)
- ・ 名前を登録しないときは：
何も入力せずに 

3 相手の電話番号を入力して (最大24ケタ)

■ 確認

- ① 
 - ②  で [デンワチョウ] を選んで 
 - ③  で [ワンタッチ トウロク] を選んで 
 - ④  で確認するワンタッチダイヤル番号を選んで 
 - ⑤  で [トウロク カクニン] を選んで 
- ・ 確認が終わったら： 

■ 修正

- ① 
- ②  で [デンワチョウ] を選んで 
- ③  で [ワンタッチ トウロク] を選んで 
- ④  で修正するワンタッチダイヤル番号を選んで 
- ⑤  で [ヘンコウ] を選んで 
- ⑥ 名前を修正して  (最大12文字)
- ⑦ 番号を修正して  (最大24ケタ)

■ 消去

1件ずつ：

- ① 
- ②  で [デンワチョウ] を選んで 
- ③  で [ワンタッチ トウロク] を選んで 
- ④  で消去するワンタッチダイヤル番号を選んで 
- ⑤  で [ショウキョ] を選んで  (2回)

すべて：  53ページ

ワンタッチダイヤルで 電話をかける



- 1    のいずれかを押す
・ ワンタッチダイヤルボタンを押してから受話器を置いたままにしておくと、自動的にスピーカーホンになります。

2 受話器を取る

3 通話が終わったら受話器を戻す

ワンタッチダイヤルで 電話をかける



- 1 子機を充電器から取る
- 2    のいずれかを押す
- 3 通話が終わったら  / 充電器に戻す

— <お知らせ> —

- ・ 登録中に電話がかかってくると、登録は中止されます。
- ・ 名前を入力しないで登録すると、番号が名前として登録されます。
- ・ 同じ番号をワンタッチダイヤルと電話帳に登録している場合、ワンタッチダイヤルに登録した名前が着信時に表示されます。
名前を表示させるには、ナンバー・ディスプレイ ( 60ページ) のご契約が必要です。

お名前ワンタッチダイヤル



相手の名前を録音しておく、録音した音声を読み上げてから電話をかけます。

受話器を置いたままワンタッチボタンを押すと、ボタンごとに録音した音声流れ、ディスプレイには登録した名前が表示されます。

- ・お名前ワンタッチダイヤルで使用する音声データは、親機に保存されます。登録するときは、本体が親機の電波が届く範囲内にあることをご確認ください。
- ・あらかじめ本体のワンタッチダイヤルに相手の名前と番号を登録しておいてください (☎ 30ページ)。

1 メニュー/決定

2 ▼▲ で [ワンタッチ ダイヤル] を選んで メニュー/決定

3 ▼▲ で登録するワンタッチダイヤル番号を選んで メニュー/決定

4 ▼▲ で [ロクオン] を選んで メニュー/決定

- ・選んだワンタッチダイヤルボタンに相手先が登録されていないときは、「ピピピピ」と鳴って待受画面に戻ります。

5 受話器を取る

6 「録音をどうぞ」のあと「ピー」と鳴ったら、相手の名前などを録音する (最大約5秒)

- ・ 5秒以内に終了するとき: キャッチ/再生/停止

■ 設定／解除

ナンバー・ディスプレイを契約しているとき、登録した相手先から電話がかかってきたら、録音した音声で相手先の名前をお知らせ (☎ 60ページ) するかどうかを設定できます。

お買いあげ時の設定は [リヨウ スル] です。

- ① メニュー/決定
- ② ▼▲ で [チャクシンオン] を選んで メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [オナマエワンタッチ] を選んで メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [リヨウ スル] [リヨウ シナイ] を選んで メニュー/決定

■ 音声を消去

- ① メニュー/決定
 - ② ▼▲ で [ワンタッチ ダイヤル] を選んで メニュー/決定
 - ③ ▼▲ で録音を消去するワンタッチダイヤル番号を選んで メニュー/決定
 - ④ ▼▲ で [ロクオン] を選んで メニュー/決定
 - ⑤ 内線
保留
消去
- ・ 登録した名前と番号は消去されません。

■ 録音の内容を変えるときは

もう一度録音をやり直します。

— <お知らせ> —

- ・ お名前ワンタッチダイヤルで発声する音の大きさを変えるときは、スピーカー音量を変えてください。
- ・ 録音の残り時間がない場合は、お名前ワンタッチダイヤルを録音することができません。
- ・ ナンバー・ディスプレイを契約しているとき、登録した相手先から電話がかかってきたら、子機でも本体と同じ音声を流してお知らせします。
- ・ 本体を複数台ご使用の場合、「コキ1」として登録されている本体でのみ、お名前ワンタッチダイヤルを登録できます。

電話帳

本体と子機それぞれ1台につき、最大100件登録できます。

- ・ ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳の名前表示(☎ 61ページ)や着信鳴り分け(☎ 64ページ)をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。

電話帳に登録する



本体

- ① メニュー/決定
- ② ▼▲ で [デンワチョウ] を選んで
 メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [デンワチョウ トウロク] を
選んで メニュー/決定
- ④ 相手先の名前を入力して メニュー/決定
(最大12文字)
・ 文字の入力方法 (☎ 36ページ)
・ 名前を登録しないときは:
何も入力せずに メニュー/決定
- ⑤ 相手先の電話番号を入力して メニュー/決定
(最大24ケタ)

- ・ 待受画面で 電話帳/カナ メニュー/決定 と押しても登録できます。

■ ポーズについて

電話番号を入力するときに、 再ダイヤル (本体)
 着信記録

/ (子機) を押すと、約4秒間の待ち時間(ポーズ)ができます。

構内交換機(PBX)から0発信するとき以外にポーズを入力すると、正しく電話がかけられないことがあります。

- ・ ディスプレイには「-」(ハイフン)が表示されます。

■ 修正

- ① 電話帳/カナ
- ② ▼▲ で修正する相手先を選んで メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [ヘンコウ] を選んで メニュー/決定
- ④ 名前を修正して メニュー/決定 (最大12文字)
・ 文字の入力方法 (☎ 36ページ)
- ⑤ 電話番号を修正して メニュー/決定 (最大24ケタ)

■ 消去

1件ずつ:

- ① 電話帳/カナ
 - ② ▼▲ で消去する相手先を選んで メニュー/決定
 - ③ ▼▲ で [ショウキョ] を選んで メニュー/決定
(2回)
- すべて: ☎ 52ページ

■ 再ダイヤルを電話帳に登録

- ① 再ダイヤル
着信記録
- ② ▼▲ で登録する番号を選んで メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [デンワチョウ トウロク] を選
んで メニュー/決定
- ④ 名前を入力して メニュー/決定 (最大12文字)
- ⑤ 電話番号を確認して メニュー/決定 (最大24ケタ)

■ 着信記録を電話帳に登録(☎ 63ページ)

■ 本体の電話帳を子機に転送

1件ずつ：

- ① 電話帳/カナ 
- ② ▼▲ で転送する相手先を選んで 
- ③ ▼▲ で [テンソウ] を選んで 
- ④ ▼▲ で転送先を選んで 

すべて：

- ①  
- ② ▼▲ で [デンワチョウ] を選んで 
- ③ ▼▲ で [ゼンケン テンソウ] を選んで  
- ④ ▼▲ で転送先を選んで 

電話帳に登録する



- 1 
- 2  で [デンワチョウ] を選んで 
- 3  で [デンワチョウトウロク] を選んで 
- 4 相手先の名前を入力して  (最大12文字)
 ・ 文字の入力方法 ( 36ページ)
 ・ 名前を登録しないときは：
 何も入力せずに 
- 5 相手先の電話番号を入力して  (最大24ケタ)

■ ポーズについて ( 34ページ)

■ 修正

電話帳

- ① 
- ②  で修正する相手先を選んで 
- ③  で [ヘンコウ] を選んで 
- ④ 名前を修正して  (最大12文字)
 ・ 文字の入力方法 ( 36ページ)
- ⑤ 電話番号を修正して  (最大24ケタ)

■ 消去

1件ずつ：

電話帳

- ① 
 - ②  で消去する相手先を選んで 
 - ③  で [ショウキョ] を選んで  (2回)
- すべて：  53ページ

■ 再ダイヤルを電話帳に登録

- ① 
- ②  で登録する番号を選んで 
- ③  で [トウロク] を選んで 
- ④ 名前を入力して  (最大12文字)
 ・ 文字の入力方法 ( 36ページ)
- ⑤ 電話番号を確認して  (最大24ケタ)

■ 着信記録を電話帳に登録 (63ページ)

■ 子機の電話帳を本体／他の子機に転送 1件ずつ：

- 電話帳
- ①  
 - ②  で転送する相手先を選んで 
 - ③  で [テンソウ] を選んで 
 - ④  で転送先を選んで 

すべて：

- ①  
- ②  で [デンワチョウ] を選んで 
- ③  で [ゼンケン テンソウ] を選んで 
- ④  で転送先を選んで 

- ・転送先の本体や子機で使用者表示 (51、52ページ) を設定しているときは、設定した名前が表示されます。

— <お知らせ> —

- ・登録中に電話がかかってくると、登録は中止されます。
- ・名前を入力しないで登録すると、番号が名前として登録されます。
- ・電話帳の転送中は、子機に衝撃を与えないようにしてください。転送ができないことがあります。
- ・電話帳の転送中に電話がかかってくると、転送を中断し、電話の着信音が鳴ります。
- ・名前と電話番号が同じ相手先がすでに登録されている場合は、その相手先は転送されません。
- ・電話帳を転送するときは、すべての本体や子機が、親機の電波の届く範囲内にあることを確認してから操作してください。

文字入力

ワンタッチダイヤルや電話帳の名前を登録するとき、ダイヤルボタンを使って文字を入力します。

- 1  (本体) /  (子機) で入力する文字の種類 (入力モード) を選ぶ (押すごとに切り替え)



2 ダイヤルボタンで文字を入力する

- ・ボタンを押すごとに文字が切り替わります (数字は1ボタンにつき1文字)。

例：[カナ]モードの ① の場合

→ アイウエオ → アイウエオ →

カーソルを移動する

本体は  を押すと右にカーソルが移動

子機は  を押すと左右にカーソルが移動

消去する

本体は  (内線/消去) (入力されている最後の文字 もしくはカーソルで選んでいる文字を消去)

子機は  で消去する文字にカーソルを移動させ  (内線/消去) で消去する

子機では  (内線/消去) を約2秒以上押し続けると、入力した内容をすべて消去する

同じボタンの文字を続けて入力する

本体は  (子機は ) でカーソルを右に移動させ、次の文字を入力する

文字と文字の間を空ける

文字を入力したあと本体は  (子機は ) でカーソルを移動させ、スペースを空けてから次の文字を入力する

途中で入力をやめる

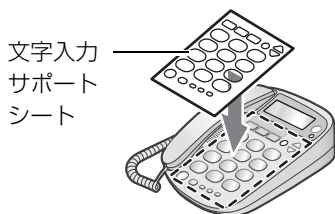
本体は  (子機は ) を押す

3 入力が終わったら

 (本体) または  (子機)

■ 文字入力をスムーズに行うために（本体）

付属の文字入力サポートシートを本体に載せて使うと、スムーズに文字入力を行うことができます。
（文字入力一覧表 ㉑ 下記）



文字入力サポートシートでは、文字入力で使用するボタンを右図のように確認できます。



■ 文字入力一覧表（本体／子機）

カタカナ [カナ]											英字 [ABC]														数字
1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	[123]	
①	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	無 効														1
②	カ	キ	ク	ケ	コ						A	B	C	a	b	c									2
③	サ	シ	ス	セ	ソ						D	E	F	d	e	f									3
④	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ					G	H	I	g	h	i									4
⑤	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ						J	K	L	j	k	l									5
⑥	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ						M	N	O	m	n	o									6
⑦	マ	ミ	ム	メ	モ						P	Q	R	S	p	q	r	s							7
⑧	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ					T	U	V	t	u	v									8
⑨	ラ	リ	ル	レ	ロ						W	X	Y	Z	w	x	y	z							9
⑩	ワ	ヲ	ン	-	[空白]						-	[空白]	/	[]	:	,	.	!	()	&	?	@			0
※	濁点/半濁点										無 効														※
＃	無 効																								＃

電話帳で電話をかける

- 1  電話帳/カナ
- 2 ▼▲ で相手を選んで受話器を取る
- 3 通話が終わったら受話器を戻す

■ 名前の頭文字から検索してかける（本体）
ダイヤルボタンを使って、行単位で検索できます。

- ①  電話帳/カナ
- ② ダイヤルボタンを押す
（ア行を表示するときは  ）
・ 目的の相手と異なる場合は ▼▲ で選んでください。
- ③ 受話器を取る
- ④ 通話が終わったら受話器を戻す

■ 本体で184（非通知）や186（通知）をつけて電話をかける（特番ダイヤル）

- ①  電話帳/カナ
- ② ▼▲ で相手先を選んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で【トクバンダイヤル】を選んで  メニュー/決定
- ④ 184や186などの番号を入力する（最大8ケタ）
- ⑤ 受話器を取る
- ⑥ 通話が終わったら受話器を戻す

■ 本体で25ケタ以上の番号をダイヤルする（チェーンダイヤル機能）

25ケタ以上の電話番号は、番号を分けて登録し、下記の手順で電話をかけてください。

- ①  電話帳/カナ
- ② ▼▲ で最初の番号を選んで受話器を取る
- ③  電話帳/カナ
- ④ ▼▲ で次の番号を選んで  メニュー/決定
- ⑤ 通話が終わったら受話器を戻す
・ 電話帳の代わりにワンタッチダイヤルボタンを使用することもできます。

電話帳で電話をかける

- 1 子機を充電器から取る
- 2  電話帳
- 3  で相手を選ぶ
- 4 
- 5 通話が終わったら  /充電器に戻す

■ 名前の頭文字から検索してかける（子機）
ダイヤルボタンを使って、行単位で検索できます。

- ① 子機を充電器から取る
- ②  電話帳
- ③ ダイヤルボタンを押す
（ア行を表示するときは  ）
・ 目的の相手と異なる場合は  で選んでください。
- ④ 
- ⑤ 通話が終わったら  /充電器に戻す

■ 子機で184（非通知）や186（通知）をつけて電話をかける（特番ダイヤル）

- ①  電話帳
- ②  で相手先を選んで  メニュー/決定
- ③  で【トクバンダイヤル】を選んで  メニュー/決定
- ④ 184や186などの番号を入力（最大8ケタ）して 
- ⑤ 通話が終わったら  /充電器に戻す

■ 子機で25ケタ以上の番号をダイヤルする（チェーンダイヤル機能）

25ケタ以上の電話番号は、番号を分けて登録し、下記の手順で電話をかけてください。

- ①  電話帳
- ②  で最初の番号を選んで 
- ③  電話帳
- ④  で次の番号を選んで 
- ⑤ 通話が終わったら  /充電器に戻す
・ 電話帳の代わりにワンタッチダイヤルボタンを使用することもできます。

留守番電話を使う

- ・ 1件あたりの録音時間は3分までです。
- ・ すべての録音を合わせて約 10 分間または50 件まで録音できます（通話録音（ 50ページ）も含む）。

<留守設定時に電話がかかってくると…>

- ① 着信音が鳴る
（はじめは4回に設定されています）
 - ・ 着信音の回数を変える（ 右記）
- ② 相手側に応答メッセージが流れる
 - ・ 応答メッセージを変える（ 40ページ）
- ③ 用件を録音する
 - ・ このとき本体で受話器を取ったり、子機で  を押すと通話できます。

留守設定する



- 1  
→ 応答メッセージが流れ、 が点灯する

- ・ 「ピピピピ」と鳴った場合は、録音できる残り時間がない、または録音件数が50件になっているため、留守設定できません。

留守解除する



- 1  
→  が消灯する

- ・ 未再生の録音があるときは、自動的に再生されます。

留守設定／解除する



設定すると応答メッセージが流れ、 と表示されます。

子機で留守設定を解除しても、録音は自動的に再生されません。

- 1 
- 2  で [ルスバンデンワ] を選んで 
- 3  で [ルス セッテイ] を選んで 
- 4  で [セッテイ スル] または [セッテイ シナイ] を選んで 

- 本体の留守ボタンが点滅しているとき、または子機のディスプレイに [シンチャクアリ] と表示されているときは未再生の録音（通話録音も含む）があります。まだ再生していない録音を聞くとときや、録音をもう一度聞き直すときは、「録音を再生／消去する」（ 41ページ）の操作をします。

- 留守設定を解除せずに留守録音を聞く（ 41ページ）

- 再生中の操作について（ 42ページ）

- 留守応答の着信音の回数を変える（本体）
留守応答に切り替わるまでの着信音の回数を変更できます。
はじめは4回に設定されています。

- ① 
 - ② ▼▲ で [ルスバンデンワ] を選んで 
 - ③ ▼▲ で [ルスオウトウ カイスウ] を選んで 
 - ④ ▼▲ で [2カイ] [4カイ] [6カイ] [8カイ] から選んで 
- ・ [トールセーバ] については、40ページをご覧ください。

■ 留守設定時のコール回数を【トールサーバ】にする

【トールサーバ】に設定しておく、外出先から電話をかけたとき、応答メッセージが流れるまでの着信音の回数で、新しい用件が入っているかを確認できます。2～3回で着信しなかった場合はメッセージが録音されていませんで、そのまま電話を切れば通話料はかかりません。

メッセージがある：着信音2～3回で着信
メッセージがない：着信音4回以上で着信

- ①  メニュー/決定
- ② ▼▲ で【ルスバンデンワ】を選んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で【ルスアウトウ カイスウ】を選んで  メニュー/決定
- ④ ▼▲ で【トールサーバ】を選んで  メニュー/決定

応答メッセージを選ぶ



以下の3つから選ぶことができます。

固定メッセージ 1
「ただ今、留守にしております。ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話ください。」
固定メッセージ 2
「ただ今、電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話ください。」
自作メッセージ
自分で録音したメッセージが流れます (録音するには  右記)。

ただし、メモリー不足などで録音できなくなったときは、以下の固定メッセージが流れます。

「ただ今、留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」
(3回)

- ・ 最初は固定メッセージ2に設定されています。
- ・ 自作メッセージに設定するときは、先に自作メッセージを録音しておいてください( 右記)。

- 1  メニュー/決定
- 2 ▼▲ で【ルスバンデンワ】を選んで  メニュー/決定
- 3 ▼▲ で【アウトウ メッセージ】を選んで  メニュー/決定
- 4 ▼▲ で【ヘンコウ】を選んで  メニュー/決定
- 5 ▼▲ で
【コテイ メッセージ1】
【コテイ メッセージ2】
【ジサク メッセージ】から選んで  メニュー/決定

自作メッセージを録音する



自作メッセージを録音すると、自動的に応答メッセージに設定されます。

- 1  メニュー/決定
- 2 ▼▲ で【ルスバンデンワ】を選んで  メニュー/決定
- 3 ▼▲ で【アウトウ メッセージ】を選んで  メニュー/決定
- 4 ▼▲ で【ロクオン】を選んで  メニュー/決定
- 5 受話器を取る
- 6 「録音をどうぞ」のあと「ピー」と鳴ったら、応答メッセージを録音する
・ 自作メッセージは最大約20秒です。
- 7 録音が終わったら  キャンセル/再生/停止 / 受話器を戻す

■ 応答メッセージの確認

- ① メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ルスバンデンワ] を選んで メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [アウトウ メッセージ] を選んで メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [カクニン] を選んで メニュー/決定
 - ・ 設定している応答メッセージが再生されます。
 - ・ 確認が終わったら： キャッチ/再生/停止

■ 自作メッセージの消去

- ① メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ルスバンデンワ] を選んで メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [アウトウ メッセージ] を選んで メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [ショウキョ] を選んで メニュー/決定 (2回)
 - ・ 応答メッセージを自作メッセージに設定しているときに自作メッセージを消去すると、固定メッセージ2に設定されます。

■ 自作メッセージの内容を変える

もう一度録音し直します。前に録音した内容は消えます。

■ 固定メッセージに戻る

固定メッセージに戻りたい場合は、録音した自作メッセージを消去するか、「応答メッセージを選ぶ」(40ページ)でメッセージを選び直してください。

— <お知らせ> —

- ・ 録音がいっぱいになっていると、自作メッセージを録音することができません。不要な録音を消去してください(42ページ)。
- ・ 応答メッセージを録音しているときに、電話がかかってくると、録音は中止され、着信音がかかります。このときは、一度受話器を戻したあと受話器を取ると、相手の方とお話できます。
- ・ 用件の録音中に、無音の状態が7秒以上続くと、録音が中断されます。

録音を再生／消去する

親機のメモリーに保存されている録音(留守録音、通話録音)を再生／消去できます。



用件が録音されると、 録音留守 が点滅して録音件数が表示されます。

1 ○ 留守設定中に点滅している場合 (新しい録音があります)

- 録音留守
- ・ 留守設定を解除せずに再生するとき：
 キャッチ/再生/停止

○ 留守解除中に点滅している場合 (未再生の録音があります)

- キャッチ/再生/停止



新しい録音があると、[シンチャク アリ] と表示されます。

用件を再生しても、留守設定は解除されません。



2 で [ルスバンデンワ] を選んで



3 で [サイセイ] を選んで

- ・ 再生中に スピーカホン を押すと受話口から再生されます。
 受話口

■ 用件の再生について

- ・スピーカー音量（ 45、46ページ）で再生の音量を変えることができます。
- ・用件は、未再生の録音以降から再生します（未再生の録音がない場合は1件目から再生）。
- ・用件は、1件ごとに「相手の方のメッセージ」「録音された日付・時刻」の順で再生されます。

再生中にできる操作

操作	操作方法
再生中の録音を1件消去	消去したい録音を再生中に 本体：  （2回） 子機：  → 
再生を途中で止める	再生中に 本体：  ○ / 子機： 
再生中の録音を聞き直す	再生中に 
次の録音にとばす	再生中に 
1つ前に戻る	再生中に  を2回続けて押す。 ・聞きたい録音まで戻すときは、  を繰り返し押す（2回続けて押すごとに1つ戻る）。
早聞きする	再生中に  ・押すたびに、再生の速さが「速い」→「もとの速さ」→「速い」…と切り替わる。

■ 本体で録音をすべて消去

- ① 
 - ② ▼▲ で [ルスバンデンワ] を選んで 
 - ③ ▼▲ で [ロクオン ショウキョ] を選んで 
 - ④ ▼▲ で [ゼンショウキョ スル] を選んで 
- ・「各種全消去」からすべて消去することもできます（ 52ページ）。

■ 子機で録音をすべて消去

- ① 
- ②  で [ルスバンデンワ] を選んで 
- ③  で [ロクオン ショウキョ] を選んで 
- ④  で [ショウキョ スル] を選んで 

— <お知らせ> —

- ・本体か子機のいずれかを使用しているときは、もう一方で録音を再生することができます。

リモート操作

外出先から電話をかけて、録音を聞くことができます。リモート操作をするには、あらかじめ暗証番号の登録と留守設定(☎ 39ページ) をしておく必要があります。

暗証番号を登録する



- 1 メニュー/決定
- 2 ▼▲ で [ルスバンデンワ] を選んで
 メニュー/決定
- 3 ▼▲ で [アンショウバンゴウ] を選んで
 メニュー/決定
- 4 ダイヤルボタンで暗証番号(3ケタ)を入力して メニュー/決定

■ 修正/消去

- ① メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ルスバンデンワ] を選んで メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [アンショウバンゴウ] を選んで
 メニュー/決定
- ④ 修正するとき：ダイヤルボタンで番号を入力して メニュー/決定
消去するとき： 内線 保留 消去 を押して メニュー/決定

■ 暗証番号について

登録した暗証番号は、忘れないように83ページのリモート操作手順カードに記入してください。外出するときは、カードを切り取ってお持ちください。

暗証番号を忘れてしまったときは、確認はできませんので、新しい暗証番号を登録(上書き)してください。暗証番号を上書きしても、録音内容は消えません。

■ 外出先からリモート操作する

- ① 自宅に電話をかける
- ② 応答メッセージが聞こえている間に【#】
- ③ 【#】を押してから6秒以内に暗証番号を入力する
- ④ 【#】
・新しいメッセージがあるときは、自動で再生されます。
- ⑤ 下記のリモート操作番号を入力して操作する
- ⑥ リモート操作が終わったら電話を切る

録音内容を聞く	[2] 【#】
早聞きをする	再生中に [6] 【#】 (押すたびに「速い」→「普通」→「速い」…)
録音内容を聞き直す	再生中に [1] 【#】
1件前の録音を聞く	再生中に [1] [1] 【#】
次の録音内容を聞く	再生中に [3] 【#】
再生中の録音を消去する	再生中に [0] 【#】
再生の停止	再生中に [2] 【#】
再生済みの録音を消す	停止中に [0] [1] 【#】
録音内容をすべて消す	停止中に [0] 【#】 未再生の録音も消えます。 応答メッセージは消えません。
留守を解除する	停止中に [8] 【#】
応答メッセージを録音する	① 停止中に【*】【#】 ② 「録音をどうぞ ピー」と聞こえたら自作メッセージを録音する ③ 録音が終わったら【#】 ④ 録音した自作メッセージが再生されます ・自作メッセージは20秒以下にしてください。

■ 録音の再生について

未再生の録音があった場合は未再生の録音を、未再生の録音がない場合はすべての録音を1件目から再生します。

■ 【トールセーバ】について

【トールセーバ】を使うと、通話料金をかけずに未再生録音の有無が分かります。詳しくは「留守設定時のコール回数を【トールセーバ】にする」(P.40ページ)をご覧ください。

— <お知らせ> —

- ・ 暗証番号を知らない人でも、偶然番号が合い盗聴されることがあります。機密の連絡用としてではなく、便利な伝言板としてお使いになることをおすすめします。
- ・ リモート操作中に 20 秒以上操作をしないと電話が切れます。
- ・ メッセージの再生中にリモート操作を行うと、音声と操作音が重なって正しく動作しないことがあります。
- ・ リモート操作で録音内容を再生中に電話を切った場合、本機側で録音内容の再生が終わるまで、本機で電話を受けることができません。

音の設定

音量を変える



■ 受話音量

通話中に受話口から聞こえる音量を変えることができます。

通話中に ▼▲ (5段階)



- ・ はじめは [3 / 5] 段階に設定されています。

■ スピーカー音量

録音や応答メッセージなどを再生するときの音量を変えることができます

スピーカーから音が出ているときに ▼▲ (5段階)

- ・ はじめは [3 / 5] 段階に設定されています。

■ 通話音質

受話器から聞こえる音質を変更できます。

- ① 通話中に  メニュー/設定
- ② ▼▲ で [ツウワ オンシツ] を選んで  メニュー/設定
- ③ ▼▲ で [タカイ] [フツウ] [ヒクイ] から選んで  メニュー/設定

- ・ はじめは [フツウ] に設定されています。

音量大ボタン



本体の受話音量をさらに大きくできます。ボタンひとつで音量を切り替えられるので、通話する人によって音量を切り替えたいときなどに便利です。

また、状態をボタンの点灯／消灯で確認できます。

音量大モードについて

設定前よりも受話音量が2～3段階分大きくなります。

1 待受時や通話中に



- ・ 設定時は、 が赤色に点灯します。
- ・ 子機の受話音量は変更されません。

解除：

待受時や通話中に



- ・ 音量大モードが解除され、 が消灯します。

着信音を設定する



■ 着信音量

電話がかかってきたときに鳴る着信音の音量を変えることができます。

音量を変更するときは：

受話器を置いたまま ▼▲ (5段階)

鳴らさないようにするときは：

「ピー」と鳴るまで  を押し続ける

解除するときは ▼▲ を押してください。

- ・ はじめは [3 / 5] 段階に設定されています。

■ 着信音色

電話がかかってきたときの着信音（音色）を変えることができます。

- ①  メニュー/決定
- ② ▼▲ で [チャクシンオン] を選んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [チャクシンオン センタク] を
選んで  メニュー/決定
- ④ ▼▲ で着信音を選んで  メニュー/決定

着信音の種類

1	プルルル プルルル
2	ポロロロ ポロロロ
3	ピロン ピロン
4	ショートメロディ1
5	ショートメロディ2
6	ショートメロディ3
7	ショートメロディ4
8	ショートメロディ5
9	ジムノペティ
10	ジュピター

- ・はじめは [プルルル プルルル] に設定されています。

音量を変える



■ 受話音量

通話中に受話口から聞こえる音量を変えることができます。

通話中に  (5段階)



- ・はじめは [3 / 5 ダンカイ] に設定されています。

■ スピーカー音量

録音再生時などに、スピーカーから聞こえる音量を変えることができます。

スピーカーから音が出ているときに  (5段階)

- ・はじめは [3 / 5 ダンカイ] に設定されています。

■ 通話音質

子機を受話口から聞こえる音質を変更できます。

通話中に  を押すごとに

[フツウ]

[タカイ] (高音を強調)

を切替

- ・ [フツウ] を選ぶと「ピピッ」と鳴ります。

着信音を設定する



子機

■ 着信音量

電話がかかってきたときに鳴る着信音の音量を変えることができます。

- ① で
 - ② で [チャクシン オンリョウ] を選んで で
 - ③ で5段階の音量または [キリ] から選んで で
- ・ はじめは [3 / 5 ダンカイ] に設定されています。

■ 着信音色

- ① で
 - ② で [チャクシンオンセンタク] を選んで で
 - ③ で着信音を選んで で
- ・ 設定できる着信音は本体と同じです (P.46ページ)。

日時設定



本体

日時設定

子機を使用しているときは設定できません。

- 1 メニュー/決定
- 2 ▼▲ で [ヒツケ・ジコク] を選んで メニュー/決定
- 3 ダイヤルボタンで日付・時刻を入力して メニュー/決定

2013年 2月22日 (4ケタ)

 午後3時40分
 (24時間制、4ケタ)

- ・ 数字を訂正するとき：
 ▼▲ で訂正する数字を選び、あらためて入力する。

—＜お知らせ＞—

- ・ 着信音を鳴らさない設定にしても、内線からの着信音は最小の音量で鳴ります。
- ・ 本体や子機でスピーカー音量を大きくしたとき、音が途切れることがあります。故障ではありません。
- ・ 内線通話からの着信音は変更できません。
- ・ 通話音質の設定は、通話を終了しても変わりません。
- ・ 音量大モードで大きくなるのは、本体の受話音量のみです。着信音量やスピーカー音量は変更されません。

日時設定



1

2 で【システムセッテイ】を選
で

3 で【ヒツケ・ジコク】を選んで

4 ダイヤルボタンで日付・時刻を入力
して

2カ 07 1ア 3サ 07 2カ 2カ 2カ
2013年 2月22日 (4ケタ)

1ア 5ナ 4タ 07
午後3時40分
(24時間制、4ケタ)

・ 数字を訂正するとき：

で訂正する数字を選び、あらためて入
力する。

■ 日時設定の自動転送について

- ・ 本体で日時を設定すると、自動的に子機に設定が転送されます。
- ・ 停電などによって親機や本体の日時設定が消えたり、子機の充電電池を交換したりしたときなどに、子機や親機、本体から日時設定が自動的に転送されます。
- ・ 親機には、本体で設定していた日時設定が保存されています。

— <お知らせ> —

- ・ 時計の精度は、1ヵ月に±60秒程度の誤差があります (25℃の常温の場合)。
- ・ 時刻に誤差が生じた場合は、設定をやり直してください。
- ・ 日付や時刻の転送は、親機を通して行われます。そのため、親機が電波の届かない場所にあったり、停電などで動作しないときは、日付や時刻が転送されません。

携帯とくたくダイヤル

設定すると、携帯電話へ電話をかけるときに各電話会社の「事業者識別番号」(0033など)を自動的に付加してダイヤルするので、設定した電話会社の通話料金で通話できます※¹。

ひかり電話 (NTT東日本、NTT西日本の光回線電話など) や一般回線を契約せずIP電話のみご利用の場合、携帯とくたくダイヤルはご利用になれませんので、本機では利用しない設定にしておいでください。

IP電話 (一般回線契約) をご利用の方へ

携帯とくたくダイヤルをご利用になりたいときは、「携帯とくたくダイヤル」の設定をしたあと、「IP電話解除番号」の設定をしてください※²。

※¹ 事業者識別番号、通話料金、サービス内容については、各電話会社 (通信事業者) にお問い合わせください。

※² IP電話解除番号は、IP電話事業者にお問い合わせください。

— <お知らせ> —

- ・ 通話先・通話時間や発信事業者の料金プラン等によっては、一部安くならない場合があります。
- ・ 携帯電話会社の留守番電話サービスなど、一部ご利用いただけません。
- ・ 本サービスを利用した場合、携帯電話への通話料金は、利用した事業者から請求されます。
- ・ 本サービスは、マイラインの対象になりません。
- ・ 他のサービスと同時に、ご利用にならないことがあります。詳しくは、各通信会社にお問い合わせください。
- ・ 一般回線を契約していない場合、「携帯とくたくダイヤル」機能は利用できません。

携帯とくとくダイヤルを設定／解除する



- 1 ☐ メニュー/決定
- 2 ▼▲ で [ケイタイ トクトク] を選んで ☐ メニュー/決定
- 3 ▼▲ で [ジギョウシャ センタク] を選んで ☐ メニュー/決定
- 4 ☐ NTT コミュニケーションズを利用する
→ ▼▲ で [0033] を選んで ☐ メニュー/決定 → 手順7 へ
☐ その他の事業者を利用する
→ ▼▲ で [ソノタ ジギョウシャ] を選んで ☐ メニュー/決定 → 手順5 へ
☐ 利用しない
→ ▼▲ で [リョウ シナイ] を選んで ☐ メニュー/決定
・設定が終了します。
- 5 [ジギョウシャ NO] と表示されたら ☐ メニュー/決定
- 6 事業者識別番号を入力して ☐ メニュー/決定 (最大6ケタ)
- 7 [IPデンワ リョウ] と表示されたら ☐ メニュー/決定
- 8 ☐ 利用する
→ ▼▲ で [リョウ スル] を選んで ☐ メニュー/決定 → 手順9 へ
☐ 利用しない
→ ▼▲ で [リョウ シナイ] を選んで ☐ メニュー/決定
・設定が終了します。
- 9 [IPカイジョ NO] と表示されたら ☐ メニュー/決定
- 10 ダイヤルボタンでIP電話解除番号を入力して ☐ メニュー/決定 (最大6ケタ)

携帯電話の番号帯を登録する



携帯とくとくダイヤル機能の利用対象となる電話番号の頭4ケタを追加で登録します。番号は最大30件まで登録できます。あらかじめ、「0801」から「0809」までの9件と、「0901」から「0909」までの9件の、合計18件の番号が登録されています。

- 1 ☐ メニュー/決定
- 2 ▼▲ で [ケイタイ トクトク] を選んで ☐ メニュー/決定
- 3 ▼▲ で [バンゴウタイ] を選んで ☐ メニュー/決定
- 4 ▼▲ で [トウロク] を選んで ☐ メニュー/決定
- 5 番号を入力して ☐ メニュー/決定 (4ケタ入力)

■ 一時的に携帯とくとくダイヤル機能を利用しないときは

解除番号「0000」を発信の前にダイヤルすると、事業者識別番号は発信されません。

NTT東日本、NTT西日本のサービス提供エリア外から電話をかけたときや、事業者識別番号が正しく入力されていないときは、正しく電話がかかけられないことがあります。

■ 登録した番号帯を確認／修正／消去

- ① メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ケイタイ トクトク] を選んで
 メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [パンゴウタイ] を選んで メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [カクニン] を選んで メニュー/決定
- ⑤ ▼▲ で確認する
- ⑥ 修正するときは：
修正したい番号を表示中に メニュー/決定 を押し、
▼▲ で [ヘンコウ] を選んで メニュー/決定
→ 番号を修正して メニュー/決定
消去するときは：
消去したい番号を表示中に メニュー/決定 を押し、
▼▲ で [ショウキョ] を選んで
 メニュー/決定 (2回)

通話録音

留守録音などと合わせて約10分間または50件まで録音できます。

- ・日時と件数が自動的に録音されます(日時スタンプ機能)。

通話録音



1 通話中に 録音 留守

- ・通話中に メニュー/決定 を押し、▼▲ で [ツウワ ロクオン] を選んで メニュー/決定 を押して録音を開始することもできます。

2 録音が終わったら キャッチ/再生/停止

- 警告メッセージを流してから録音する (26ページ)

通話録音



1 通話中に メニュー/決定

2 で [ツウワ ロクオン] を選んで メニュー/決定

3 録音が終わったら メニュー/決定

- 再生 (41ページ)

- 消去 (42ページ)

— <お知らせ> —

- ・内線通話 (27ページ) を使用しているときは、録音できません。
- ・録音の残り時間がなくなったときは、エラー音が鳴って自動的に終了します。

もっと便利に



本体

■ 使用者表示

本体に使用者名を登録できます。

※登録中は受話器を上げないでください。

- ①  メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ソノタセットイ] を選んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [ショウシャ ヒョウジ] を選んで  メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [トウロク/ヘンコウ] を選んで  メニュー/決定
- ⑤ 名前を入力して  メニュー/決定 (最大9文字)
 - ・ 変更するとき、上記の手順であらためて登録してください。

確認/消去:

- ① 上記手順①～③
- ② ▼▲ で [カクニン/ショウキョ] を選んで  メニュー/決定
 - ・ 登録されている名前が表示されます。
 - ・ 使用者名を登録していないときは、本体に割り当てられた子機番号が表示されます。
- ③ 登録されている名前を消去するときには  内線 保留 消去  メニュー/決定 と順に押す

■ キータッチ音

ボタンを押したときに鳴る「ピッ」という音の有無を設定できます。

はじめは音の鳴る設定になっています。

- ①  メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ソノタセットイ] を選んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [キータッチ オン] を選んで  メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [アリ] または [ナシ] を選んで  メニュー/決定

■ 送話音量

外線通話時の送話音量を調整できます。

変更すると、本体/子機の音量が共に変更されます。

はじめは [フツウ] に設定されています。

- ①  メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ソノタセットイ] を選んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [ソウワ オンリョウ] を選んで  メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [ショウ] [フツウ] [ダイ] から選んで  メニュー/決定

■ 回線音量

外線通話時の送受話音量を調整できます。

ISDN (INSネット64)、ADSL、IP電話などをご利用のとき、電話の音量が大きくなりすぎて聞こえにくくなったりすることがあります。こんな場合に [ショウ] に設定すると、本体や子機で外線通話しているときの送受話音量を小さくすることができます。はじめは [フツウ] に設定されています。

- ①  メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ソノタセットイ] を選んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [カイセン オンリョウ] を選んで  メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [フツウ] [ショウ] から選んで  メニュー/決定
 - ・ 通常は [フツウ] に設定してください。

■ 液晶コントラストの調整

- ①  メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ソノタセットイ] を選んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [エキショウ コントラスト] を選んで  メニュー/決定
- ④ ▼▲ で調整して  メニュー/決定

■ キーロック

ボタン操作を無効にして、お手入れ中の誤動作などを防止できます。解除するまで、電話を受ける以外の操作はできません。お買いあげ時は解除されています。

設定する

待受画面で  を押し続ける
(約3秒で「セッテイ シマシタ」と表示)

解除する

設定中に、待受画面で  を押し続ける
(約3秒で「カイジョシマシタ」と表示)

■ 各種全消去

本体の登録内容(再ダイヤル・着信記録・電話帳・ワンタッチダイヤル)や、用件録音をすべて消去することができます。

用件録音は留守番電話のメニューからすべて消去することもできます( 42ページ)。

- ① 
- ②  で「ショキカ メニュー」を選んで

- ③  で「ゼンショウキョ」を選んで 
- ④  で
[サイダイヤル]
[チャクシンキロク]
[デンワチョウ]
[ワンタッチ ダイヤル]
[ロクオンナイヨウ]
からすべて消去する項目を選んで 
- ⑤  で「ショウキョ スル」を選んで 



■ 使用者表示

登録した名前は、待受時にディスプレイに表示されます。

- ① 
- ②  で「システムセッテイ」を選んで 
- ③  で「シヨウシャヒョウジ」を選んで

- ④ 名前を入力して  (最大9文字)
・文字の入力方法( 36ページ)

■ クイック通話

子機を充電器から取り上げるだけで電話を受けられる機能の設定ができます。はじめは使用しない設定になっています。

- ① 
- ②  で「システムセッテイ」を選んで 
- ③  で「クイックツウワ」を選んで 
- ④  で「カイジョ」または「セッテイ」を選んで 

■ キータッチ音

子機のボタンを押したときに鳴る、「ピッ」という音の有無を設定できます。はじめは音の鳴る設定になっています。

- ① 
- ②  で「システムセッテイ」を選んで 
- ③  で「キータッチ オン」を選んで 
- ④  で「ナシ」または「アリ」を選んで


■ 液晶画面 (LCD) コントラストの調整

- ①  で
- ②  で [システムセッテイ] を選んで 
- ③  で [LCDコントラスト] を選んで 
- ④  で調整して 

■ キーロック

ボタン操作を無効にして、お手入れ中の誤動作などを防止できます。解除するまで、電話を受ける以外の操作はできません。お買いあげ時は解除されています。

設定する

待受画面で  を押し続ける
(約3秒で [キーロック セッテイシマシタ] と表示)

解除する

設定中に、待受画面で  を押し続ける
(約3秒で [キーロック カイジョシマシタ] と表示)

■ 各種全消去

子機の登録内容 (再ダイヤル・着信記録・電話帳・ワンタッチダイヤル) を選んで、すべて消去することができます。
用件録音をすべて消去するときは、「子機で録音をすべて消去」( 42ページ) をご覧ください。

- ①  で
- ②  で [ゼンショウキョ] を選んで 
- ③  で
[サイダイヤル]
[チャクシンキロク]
[デンワチョウ]
[ワンタッチ]
からすべて消去する項目を選んで 
(2回)

キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ

キャッチホン (通話中着信サービス) は、通話中に別の人からかかってきた電話に出ることができるNTTのサービスです。
キャッチホン・ディスプレイは、通話中にかかってきた相手の方の番号を確認してからキャッチホンに出ることができるNTTのサービスです。ご利用には**NTTとの契約(有料)**が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

キャッチホンを受ける

1 通話中に「ブッ」と信号音が聞こえたら 

2 もとの通話に戻るときはもう一度 

キャッチホンを受ける

1 通話中に「ブッ」と信号音が聞こえたら 

2 もとの通話に戻るときはもう一度 

■ 設定／解除

「キャッチホン・ディスプレイ」のサービスをご利用のときは、必ず使用する設定にしてください (はじめは使用しない設定になっています)。電話を受けられないことがあります。また、ナンバー・ディスプレイを使用する設定になっていることを確認してください ( 61ページ)。

- ① 
- ②  で [ソノタセッテイ] を選んで 
- ③  で [キャッチホンDリヨウ] を選んで 
- ④  で [リヨウ シナイ] または [リヨウ スル] を選んで 

— <お知らせ> —

・「キャッチホン・ディスプレイ」サービスで受けた電話番号は、着信記録に残ります。

子機（別売品）を 本機に増設する

●●● 増設する子機について ●●●

- ・ 増設できる子機の台数は、付属の本体・子機と合わせて4台までです。
- ・ 増設できる機種：
JD-KS100（付属の子機と同等）
JD-KS110
JD-KS120
※ 他の子機は増設できませんのでご注意ください（2017年6月現在）
- ・ 増設中は、電話を受けることを含むすべての操作を行うことができません。

下記の操作で増設してください。

- ・ 増設子機を本体のそばに用意してから操作してください。
- ・ 増設の前に、子機を十分に充電してください。
- ・ 増設するときは、本機に付属の本体と子機を操作しないでください。

1 子機で増設の操作を行う

例：JD-KS100の場合

- ① 背面の充電池ふたを取り外し、充電池を外す
- ② 再び充電池を入れて、充電池ふたを取り付ける
- ③ [ソウセツシマスカ?]と表示されたら



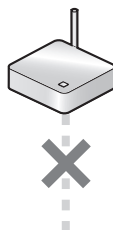
2 子機の操作から2分以内に、親機の

を「ピッ」と鳴るまで押し続ける
(約3秒)

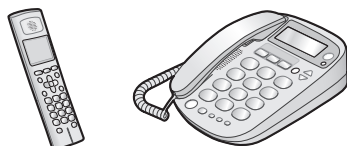
- ・ 「ピー」と鳴って増設が完了します。
- ・ 「ピピピピ」と鳴ったときは、増設が完了していません。約2分後に手順**1**からやり直してください。

本機を 増設子機として使う

本体や子機を、他の電話機やファクシミリに増設して使用することができます。増設は、以下の手順で行います。

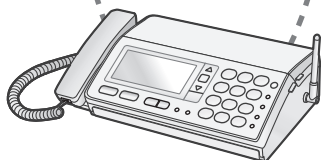


① 親機から登録を解除



②

他の電話機や
ファクシミリに
増設する



- ・ 本体と子機の登録を解除したあと、親機単体では使用できません。
 - ・ 登録を解除しても、本体や子機で登録している電話帳やワンタッチダイヤルは消去されませんので、増設したあとも使用できます。
- ただし、お名前ワンタッチダイヤルの録音は親機から消去されます。

■ 他の電話機／ファクシミリに増設したときの機能について

- ・ 本機の一部の機能は、増設する電話機／ファクシミリがその機能に対応していない場合、使用できなかったり、メニュー項目の表示が異なったりすることがあります。
- ・ 増設する電話機／ファクシミリによっては、以下のような機能が使用できるようになります。

ファクス送受信 ダイアルイン鳴り分け
録音でお断り ドアホン通話
戻って録音 親機・本体／子機間内線通話

※ 機能についての詳しい説明は、増設する電話機／ファクシミリの取扱説明書をご覧ください。

■ 増設可能機種

形名 (ファクシミリ)	形名 (電話機・インテリアホン)
UX-310CL/CW	JD-7C2CL/CW
UX-600CL/CW	JD-G30CL/CW
UX-810CL/CW	JD-G40CL/CW
UX-81E9CL/CW	JD-G60CL/CW
UX-900CL/CW	JD-S06CL/CW
UX-E801CL/CW	JD-V35CL/CW
	JD-VF1CL

(2013年2月現在)

登録を解除する前に

本機をお買いあげ後

すぐに増設子機として使用する場合：

- ・ はじめに、親機と本体、子機の準備をしてください（ 16ページ）。
 - ※ 本機を増設子機としてのみ使用する場合は、親機の電話回線接続（ 16ページ）と携帯とくときダイヤルの設定（ 18ページ）は不要です。
 - ・ 登録解除の前に、子機を10時間以上充電してください（ 20ページ）。
- 登録解除中に充電が切れると、操作が正しく完了しない場合があります。

すでに本機を電話機としてご使用の場合：

- ・ 留守設定を解除して、未再生の録音をすべて再生して確認してください（ 39, 41ページ）。
- 本機の録音は、親機に保存されています。**
本体と子機の登録を解除すると、録音を聞くことができなくなります。
お名前ワンタッチダイヤル用の録音は、本体の登録を解除すると親機から自動的に消去されます。
- ・ **すべての本体と子機を親機のそばに用意してください。**
親機の電波が届く範囲に本体や子機がないと、登録解除ができません。操作が完了するまで、本体や子機を親機から離さないでください。

登録を解除する

他の電話機やファクシミリに増設する前に、本体と子機の、親機への登録を解除します。

登録を解除すると、すべての本体と子機の登録が解除されます。

本体か子機のどちらかをそのまま本機でお使いになる場合は、一方を本機に登録し直してください（ 57ページ）。再登録しないと、使用することができません。

- 1 本体で  を押してから、 を4回押す
- 2 [コキ ゼンゲンセツ] と表示されたことを確認して  を押す
- 3 本体が「ピー」と鳴ったあと、親機が「ピー」と鳴るまで待つ
 - ・ 本体と子機のディスプレイに「ソウセツシマススカ?」と表示されます。

増設する前に

- 増設する電話機／ファクシミリの親機と本体／子機の両方で操作を行いますので、それぞれをそばに並べて操作してください。増設する本体／子機以外の、本体／子機は、増設する親機や、増設する本体／子機から離してください。
- 手順を一度通して読んでから、増設登録の操作をはじめてください。
- 増設操作は、増設する本体／子機1台ずつ行ってください。
- 増設できる子機の台数は親機によって異なります。詳しくは増設する親機の取扱説明書をご覧ください
- 増設する親機と増設する本体／子機は、電池を使って増設登録（ID番号の登録）をしています。

電気雑音の影響を受けると、増設登録ができないことがありますので、雑音源から離れて操作を行ってください。

- 本体／子機の増設中は、電話を受けることを含むすべての操作を行うことができません。
- 本体や子機を増設登録すると、登録された順に子機番号が「コキ1」、「コキ2」…と自動的に割り当てられます。
- 子機番号を選んで登録することはできません。
- 次のようなときには、「ビビビビ」と鳴り、登録操作ができません
 - 操作をまちがえたとき。
 - ボタンを押す間隔を10秒以上空けたとき。
 - 指定時間以内に操作を完了しなかったとき。

他の電話機／

ファクシミリに増設する 本体

1 増設する電話機／ファクシミリの準備をする

2 本体のディスプレイに

「ゾウセツシマスカ？」と表示されていることを確認して  メニュー/決定

- 「オマチクダサイ」と表示されます。
- 「ゾウセツサレタイマセン」などと表示されているときは、本体のACアダプターを抜き差ししてください。

※ ここからは、本体を増設する電話機やファクシミリから操作します。

本体の操作から2分以内に操作してください。

3 ○ 電話機／ファクシミリに増設する (例：JD-G60CL／CW)

「子機を増設します」と表示されるまで、親機の  保留/内線/消去 を押し続ける(約3秒)

- UX-900CL／CW、UX-E801CL／CWに増設する場合は、 メニュー を押し続けてください。

○ JD-S06CL／CW、JD-VF1CLに増設する

親機の  子機呼出 を押し続ける(約3秒)

- 本機に登録し直す場合や、インテリアホン JD-7C2CL／CWに増設する場合も、この操作を行ってください。

○ インテリアホンに増設する

増設するインテリアホンに付属の取扱説明書をご覧ください。

- 増設が完了すると「ピー」と鳴ります。「ビビビビ」と鳴ったときは、増設されていません。約2分後に、ACアダプターをコンセントから抜き、再度差し込んで、手順2からやり直してください。
- 画面やボタンは、増設する親機によって異なります。詳しくは、増設する親機に付属の取扱説明書をご覧ください。

他の電話機／ ファクシミリに増設する



1 増設する電話機／ファクシミリの準備をする

2 子機のディスプレイに 「ゾウセツシマスカ？」と表示されていることを確認して

- ・「ゾウセツチュウ」と表示されます。
- ・「ゾウセツサレテイマセン」などと表示されているときは、子機の充電池のコネクターを抜き差ししてください。

※ ここからは、子機を増設する電話機やファクシミリから操作します。

子機の操作から2分以内に操作してください。

3 「他の電話機／ファクシミリに増設する（本体）」手順3（ 56ページ）

- ・増設が完了すると「ピー」と鳴ります。「ピピピピ」と鳴ったときは、増設されていません。約2分後に、充電池を取り外し（ 73ページ）、再度セットして（ 20ページ）、手順2からやり直してください。
- ・画面やボタンは、増設する親機によって異なります。詳しくは、増設する親機に付属の取扱説明書をご覧ください。

本機に登録し直す

本機から登録解除した本体や子機を登録し直したり、他のJD-VF1CLに増設して使用することができます。

本機の「お名前ワンタッチダイヤル」（ 33ページ）は、「[コキ1]」として登録されている本体のみ、使用することができます。

- ・本機に本体と子機を登録し直すときは、本体を先に登録し直してください。
- ・本体で子機番号を確認するには（ 51ページ）

本体：

- ①「他の電話機／ファクシミリに増設する（本体）」手順**1～2**（ 56ページ）
- ② 同じく手順**3**の「JD-S06CL／CW、JD-VF1CLに増設する」

子機：

- ①「他の電話機／ファクシミリに増設する（子機）」手順**1～2**（ 左記）
- ②「他の電話機／ファクシミリに増設する（本体）」手順**3**（ 56ページ）の「JD-S06CL／CW、JD-VF1CLに増設する」

増設されているか確認する

増設したあと、内線呼び出しをして、正しく登録されたか確認してください。

※ 本体や子機を増設した電話機やファクシミリから操作します。

1 ○ 電話機／ファクシミリに増設したとき（例：JD-G60CL／CW）

①  保留
/内線/消去

② 増設した本体や子機の子機番号を押す

○ UX-900CL／CW、 UX-E801CL／CWに増設したとき：

①  を押して  を
タッチする

② 増設した本体や子機の子機番号を押す

- ・ 増設した本体や子機の呼出音が鳴ったら、増設は完了しています。
- ・ 呼出音が鳴らなかったときは、増設されていません。約2分後に、それぞれの増設の操作をやり直してください。子機の場合は、充電池を取り外し（☞ 73ページ）、再度セットして（☞ 20ページ）から操作をやり直してください。
- ・ 画面やボタンは、増設する親機によって異なります。詳しくは、増設する親機に付属の取扱説明書をご覧ください。

■ 本機に登録し直したときは （内線通話 ☞ 27ページ）

他の電話機／ファクシミリから 増設登録を取り消す

電話機やファクシミリの親機で増設登録を取り消すと、すべての本体や子機の登録が取り消されます。

個別には取り消しできませんので、取り消したあとは、必要な本体／子機を増設し直してください。再登録しないと、使用することができません。

インテリアホンからは、本体／子機を増設登録を1台ずつ取り消すことができます（JD-7C2CL／CWは除く）。

詳しくは、増設した親機に付属の取扱説明書をご覧ください。

※ 本体や子機を増設した電話機やファクシミリから操作します。

取り消しが完了するまで絶対に本体や子機を電話機やファクシミリの親機から離さないでください。

■ 電話機／ファクシミリから増設登録を取り消す（例：JD-G60CL／CW）

① [子機を増設します] と表示されるまで

 保留
/内線/消去 を押し続ける（約3秒）

UX-900CL／CW、UX-E801CL／CW
に増設した場合は、 メニュー を押し続けてください。

② 表示されたら、3秒以内に、[[内線]で子機を消去] と表示されるまで  を押し続ける（約5秒）

③ 表示されたら  保留
/内線/消去

- ・ 画面やボタンは、増設する親機によって異なります。詳しくは、増設する親機に付属の取扱説明書をご覧ください。

■ 本体や子機から登録を解除する (他の電話機／ファクシミリに増設した場合)

本体や子機の登録のみを取り消したいときは、以下の操作を行ってください。
ただし、増設した親機への登録は消えません。親機への登録を消したいときは、「他の電話機／ファクシミリから増設登録を取り消す」(158 ページ) の操作を行ってください。

本体：

- ① 内線
消去 を押し続ける (約3秒)
- ② 待受画面に戻ったら、3秒以内に **0** を押し続ける (約5秒)
- ③ [ゲンセツシマスカ?] と表示されたら、
10 秒以内に 内線
消去 を押す

子機：

- ① 内線/消去 **保留** を押し続ける (約3秒)
- ② 待受画面に戻ったら、3秒以内に **07** を押し続ける (約5秒)
- ③ [ゲンセツシマスカ?] と表示されたら、
10 秒以内に 内線/消去 **保留** を押す

ナンバー・ディスプレイ

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号を表示するサービスです。ご利用には、NTTとのご契約が必要です（有料）。

■ 表示のしかた

ワンタッチダイヤル／電話帳に登録していない相手先から	番号を表示。
ワンタッチダイヤル／電話帳に登録している相手先から※1 (本体と子機で個別に登録が必要)	登録した名前を表示。
番号非通知の相手先から	[ヒツウチ] と表示。
公衆電話から	[コウシュウデンワ] と表示。
表示圏外※2から	[ヒョウジケンガイ] と表示。
情報が受信できないとき	[ガイセン チャクシン] と表示。

※1 ワンタッチダイヤルと電話帳の両方に登録している相手先からの着信は、ワンタッチダイヤルに登録した内容を表示します。

※2 番号通知ができない地域や回線（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話など）

・ お名前ワンタッチダイヤルに登録した相手先から電話がかかってきたときは、相手先の名前を録音した音声でお知らせします（☎ 33ページ）。

ナンバー・ディスプレイを利用する

<NTTをご利用の場合>

NTTと契約する（有料）

下記NTT窓口にお申し込みください。



本機の設定は必要ありません

お買いあげ時は使用する設定になっています。



NTTの工事終了後にサービスが利用できます

工事日数については、下記NTT窓口にお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイサービス、
キャッチホン・ディスプレイサービス
に関するお問い合わせ、お申し込み先

NTTの窓口

TEL

局番なしの **116** (通話料金無料)

・ 電話番号は変更になることがあります。
(2013年4月現在)

<NTT以外の電話会社をご利用の場合>

NTTのナンバー・ディスプレイ相当サービスの有無を各ご契約の電話会社にお問い合わせのうえ、お申し込みください。

■ ナンバー・ディスプレイの設定

はじめは、ナンバー・ディスプレイを使用する設定になっています。

ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイをご利用のときは使用する設定にします。構内交換機（PBX）に接続している場合など、内線電話としてお使いのときは使用しない設定にします。

- ①  メニュー/決定
- ② ▼▲ で [ソノタセツテイ] を選んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [NOディスプレイ] を選んで  メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [リヨウ スル] または [リヨウ シナイ] を選んで  メニュー/決定

— <お知らせ> —

- ・ 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンに接続してお使いのときは、ナンバー・ディスプレイを使用しない設定にしてください。
- ・ ISDN回線でお使いになるときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタ（TA）をお使いください。
- ・ ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTへお問い合わせください。
- ・ ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポート・構内交換機（PBX）やサービスに対応していない他の通信機器に接続すると、ナンバー・ディスプレイが使えない場合があります。このときは 使用しない設定にしてください。

ナンバー・ディスプレイを活用する

本機では、ナンバー・ディスプレイサービスを使って、以下の機能を使用できます。

名前の表示	ワンタッチダイヤル／電話帳に登録した名前を表示できます。
着信記録	相手の番号と着信した日付・時刻が記録されます（☎ 62ページ）。
着信 鳴り分け	着信の種類によって着信音を変えられます（☎ 64ページ）。
着信お断り	特定の番号からの電話や、非通知の電話などを受けないように設定できます（☎ 65ページ）。
聞いてから 応答	相手の方を名前や声で確認できるほか、表示される相手の方の名前や電話の種類を確認して、電話に出ないでお断りすることができます（☎ 24ページ）。
その他の サービス	キャッチホン・ディスプレイ（☎ 53ページ）のサービスを受けることができます。 ⇒別途契約が必要です（有料）。

着信記録

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってくると、相手の方の電話番号や着信した時刻などが最大20件まで記録されます。

着信記録を確認する



本体

1  (2回)
着信記録

・ 最も新しい着信記録が表示されます。

2 ▼▲ で番号を確認する

■ 消去
1件ずつ：

①  (2回)
着信記録

② ▼▲ で消去する番号を選んで  メニュー/決定

③ ▼▲ で [ショウキョ] を選んで  メニュー/決定
(2回)

すべて：  52ページ

■ 着信記録から電話をかける

①  (2回)
着信記録

② ▼▲ で番号を選んで受話器を取る

③ 通話が終わったら受話器を戻す

着信記録を確認する



子機

1 

2  で番号を確認する

3 確認が終わったら  切

■ 消去
1件ずつ：

① 

②  で消去する番号を選んで  メニュー/決定

③  で [ショウキョ] を選んで  メニュー/決定 (2回)

すべて：  53ページ

■ 着信記録から電話をかける

① 子機を充電器から取る

② 

③  で番号を選んで 

④ 通話が終わったら  切 / 充電器に戻す

着信記録を 電話帳に登録する



- 1 再ダイヤル (2回)
着信記録
- 2 ▼▲ で登録する番号を選んで メニュー/決定
- 3 ▼▲ で [デンワチョウ トウロク] を
選んで メニュー/決定
- 4 名前を入力して メニュー/決定 (最大12文字)
・ 文字の入力方法 (36ページ)
- 5 番号を確認して メニュー/決定 (最大24ケタ)

着信記録を ワンタッチダイヤルに 登録する



- 1 再ダイヤル (2回)
着信記録
- 2 ▼▲ で登録する番号を選んで メニュー/決定
- 3 ▼▲ で [ワンタッチ トウロク] を
選んで メニュー/決定
- 4 ▼▲ で登録するワンタッチダイヤ
ル番号を選んで メニュー/決定
- 5 名前を入力して メニュー/決定 (最大12文字)
- 6 番号を確認して メニュー/決定 (最大24ケタ)

着信記録を 電話帳に登録する



- 1
- 2 で登録する番号を選んで メニュー/決定
- 3 で [トウロク] を選んで メニュー/決定
- 4 名前を入力して メニュー/決定 (最大12文字)
・ 文字の入力方法 (36ページ)
- 5 番号を確認して メニュー/決定 (最大24ケタ)

■ 184 (非通知) や186 (通知) をつけて、
着信記録で電話をかける (特番ダイヤル)
下記の操作でダイヤルします。

本体：

- ① 再ダイヤル (2回)
着信記録
- ② ▼▲ で番号を選ぶ
- ③ 184や186などの番号を入力する
(最大8ケタ)
- ④ 受話器を取る
- ⑤ 通話が終わったら受話器を戻す

子機：

- ①
- ② で番号を選んで メニュー/決定
- ③ で [トクバンダイヤル] を選んで メニュー/決定
- ④ 184や186などの番号を入力 (最大8ケ
タ) して
- ⑤ 通話が終わったら 切 / 充電器に戻す

＜お知らせ＞

- ・ 着信記録は本体と子機、別々に記録しています。
- ・ 着信お断り (65ページ) を設定している
ときは、お断りを設定した相手から電話が
あっても、着信記録は保存されません。

着信鳴り分け

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってきたときに、着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。

本体で設定する



本体

鳴り分け用として設定できる着信音は、「着信音色」(☎ 46ページ)で設定できるものと同じです。

1  メニュー/決定

2 ▼▲ で [チャクシンオン] を選んで
 メニュー/決定

3 ▼▲ で [チャクシン ナリワケ] を
選んで  メニュー/決定

4 ▼▲ で
[ワンタッチデンワチョウ]
(ワンタッチダイヤルまたは電話帳に登録した番号からの電話)
[ヒツウチ]
[コウシュウデンワ]
[ヒョウジケンガイ]
から選んで  メニュー/決定

5 ▼▲ で着信音を選んで  メニュー/決定

子機で設定する



子機

鳴り分け用として設定できる着信音は、「着信音色」(☎ 47ページ)で設定できるものと同じです。

1  メニュー/決定

2  で [チャクシンナリワケ] を選
んで  メニュー/決定

3  で
[デンワチョウ]
[ヒツウチ]
[コウシュウデンワ]
[ヒョウジケンガイ]
から選んで  メニュー/決定

4  で着信音を選んで  メニュー/決定

■ 着信鳴り分けを解除する

本体:「本体で設定する」手順5 (☎ 左記)
で [カイジョ] を選んで  メニュー/決定

子機:「子機で設定する」手順4 (☎ 上記)
で [カイジョ] を選んで  メニュー/決定

— <お知らせ> —

- ・ かかってくる相手の方ごとに着信音を変えることはできません。

着信お断り

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

非通知や公衆電話、表示圏外からの電話をお断りしたり（特定の種類の着信をお断りする）、特定の番号を登録してお断りしたり（特定の番号をお断りする）できます。お断りに設定すると、こちら側では着信音が鳴らず、また相手側では下記のお断りメッセージが3回流れて通話が切れます。
本体で設定します。

非通知お断り：

「恐れ入りますが、電話番号の前に186を付けてダイヤルするなど、番号を通知しておかけ直してください。」

公衆電話お断り、表示圏外お断り、特定番号お断り：

「この電話は、お受けすることができません。」

特定の種類の着信をお断りする



お買いあげ時は、使用しない設定になっています。

- 1  メニュー/決定
- 2 ▼▲ で [チャクシン オコトワリ] を
選んで  メニュー/決定
- 3 ▼▲ で
[ヒツウチ]
[コウシュウデンワ]
[ヒョウジケンガイ]
から選んで  メニュー/決定
- 4 ▼▲ で [セツテイ シナイ] または
[セツテイ スル] から選んで  メニュー/決定

特定の番号をお断りする



電話を受けたくない相手先の電話番号を「お断り番号」として30件まで登録できます。
お買いあげ時は、設定されていません。

- 1  メニュー/決定
- 2 ▼▲ で [チャクシン オコトワリ] を
選んで  メニュー/決定
- 3 ▼▲ で [オコトワリ バンゴウ] を
選んで  メニュー/決定
- 4 ▼▲ で [トウロク] を選んで  メニュー/決定
- 5 お断りしたい電話番号を入力して
 メニュー/決定

■ お断りしたい番号を確認／修正／消去する

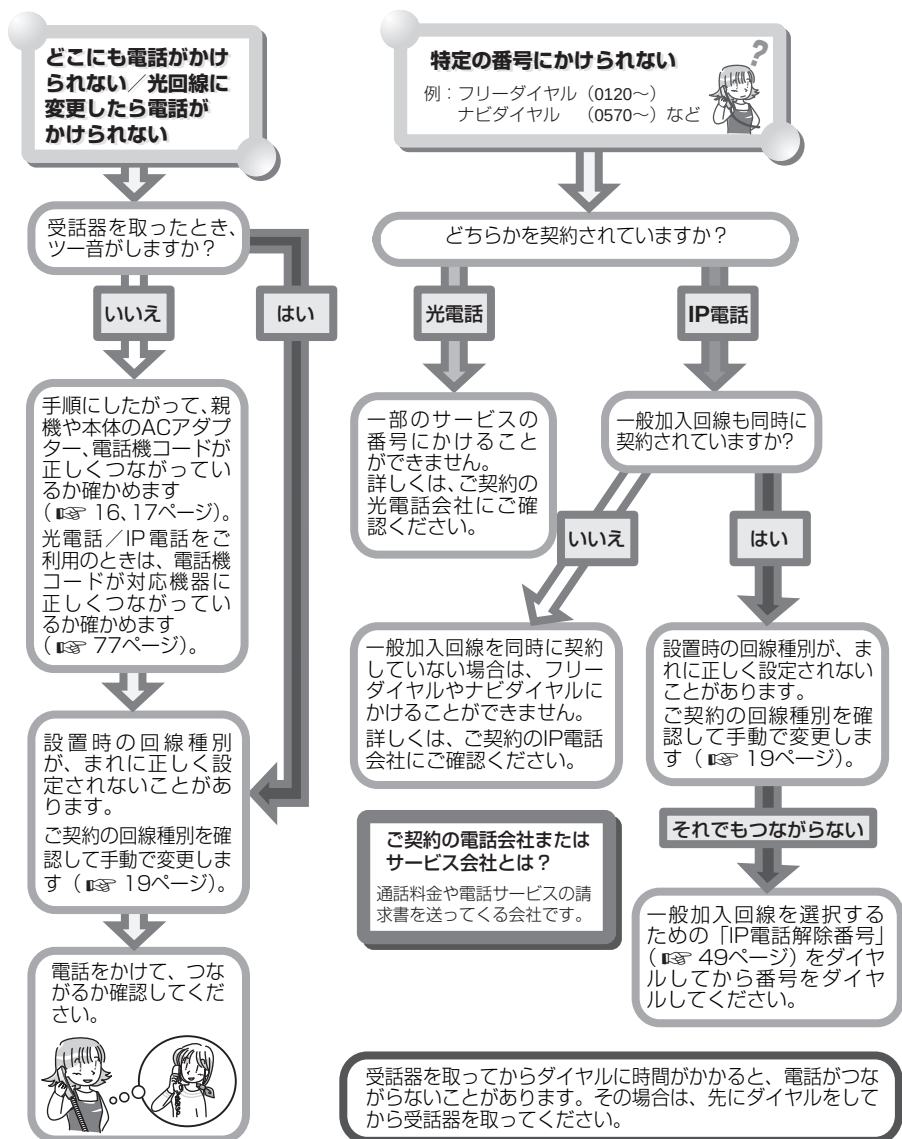
- ①  メニュー/決定
- ② ▼▲ で [チャクシン オコトワリ] を選
んで  メニュー/決定
- ③ ▼▲ で [オコトワリ バンゴウ] を選
んで  メニュー/決定
- ④ ▼▲ で [カクニン] を選んで  メニュー/決定
- ⑤ ▼▲ で確認する
- ⑥ 消去するときには：
消去したい番号を表示中に  を押
し、 ▼▲ で [ショウキョ] を選んで
 (2回)
修正するときには：
修正したい番号を表示中に  を押
し、 ▼▲ で [ヘンコウ] を選んで  メニュー/決定
→ 番号を修正して  メニュー/決定

— <お知らせ> —

- ・ お断り番号を 30 件登録しているときに迷惑電話お断り（ 26ページ）を行ったときは、お断り番号に自動で登録されません。

こまったとき

電話がかけられない



携帯電話にかけられない



光電話やIP電話（一般回線未契約）をご利用の場合、「携帯とくどくダイヤル」はご利用になれません。

機能を利用する設定にしていると、携帯電話に電話をかけることができません（このとき、「先頭が00で始まる番号へはおつなぎできません」などのアナウンスが流れることがあります）。機能を利用しない設定にしてください（☎ 49ページ）。

IP電話や光電話を契約されていますか？

契約していない

通信事業者が合っていないとつながりません。正しく設定します（☎ 49ページ）。

事業者識別
番号をもう
一度チェック



光電話を契約している

ご利用になれません。機能を利用しない設定にします（☎ 49ページ）。

IP電話を契約している

一般加入回線も同時に契約していますか？

はい

通信事業者や「IP電話解除番号」が合っていないとつながりません。正しく設定します（☎ 49ページ）。

いいえ

ご利用になれません。機能を利用しない設定にします（☎ 49ページ）。

携帯電話にかけます（通話料は有料）。つながったら、設定は完了です。

●それでもつながらない場合

電話会社によっては、かけられない電話番号や受けられない電話サービスがあります。ご契約の電話会社や電話サービス会社にご確認ください。

※IP電話とは、ADSLなど、インターネットの技術によって通信する電話です。

光電話とは、NTTのひかり電話など、光回線を利用して通信する電話です。

声が聞こえにくい

通話中、ご使用の電話回線や通話状態にあわせるため、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には30秒～1分ほどかかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。

相手の方の声が聞こえにくい



音が小さい／
音が大きすぎる

■ 受話音量を調整します

☎ 45、46ページ

■ 送話音量が大きすぎると、自分の声が響いて聞こえる場合があります

⇒ 送話音量を調整します。

☎ 51ページ

雑音が入る
相手の方の声が途切れる
音が大きくなったり
小さくなったりする

■ アンテナ表示2本以上の範囲でお使いください

☎ 20ページ

■ 親機との距離や設置場所などお使用の環境をお確かめください

⇒ 「本機の取り扱いについて」をご覧ください。

☎ 8ページ

■ 受話音量が大きすぎると雑音が入る場合があります

■ 親機のアンテナをまっすぐに立ててください

それでも雑音が入る場合は

■ キャッチホン・ディスプレイをご利用でないのに、使用する設定になっていませんか？

⇒ 使用しない設定にします。

☎ 53ページ

こちら側の声が相手に聞こえにくい



■ 送話口（マイク）を手でふさいでいませんか？

■ 回線の状態などによって、聞こえにくくなることがあります

⇒ 送話音量を大きくしてください（☎ 51ページ）。

本体や子機が使えない

本体や子機が動作しない	・ 親機の AC アダプターや電話機コードが正しく接続されているか確認します。	16
	・ 停電中は、使用できません。	71
	・ 本体や他の子機が使用中のときは、使用できません。	—
	・ 親機との距離や設置場所などお使用の環境をお確かめください。	8
本体が動作しない 	・ 本体の AC アダプターが正しく接続されているか確認します。	17
	・ ディスプレイに「ケンガイ」と表示されているときは、本体を親機に近づけてから本体の AC アダプターを抜き差しし、アンテナ表示が2本以上になったことをご確認のうえ、使用してください。	20
	・ それでも動作しないときは、本体の AC アダプターを抜き差ししてください。	17
子機が動作しない 	・ 充電器に子機を戻して充電します。使いはじめや充電電池を交換したときは、10時間以上の充電が必要です。	20
	・ いっぱいに充電してもすぐに通話できなくなるときは充電電池の寿命です。充電電池を交換してください。	73 78
	・ 充電電池のコネクターが正しく接続されているか確認します。	20
	・ 充電器の電源プラグが正しく接続されているか確認します。	20
	・ 充電電池の残量によっては、子機を充電器に置いてもディスプレイに何も表示されないことがあります。数分間子機を充電器に置いたままにしておくと表示されます。	20
	・ 子機のディスプレイに「ケンガイ」と表示されているときは、子機を親機に近づけて  を押してください。それでも反応しないときは、充電電池のコネクターを抜き差ししてください。	20
	・ それでも動作しないときは、子機の充電電池を取り付け直してください。	20

留守設定が正しく働かない

留守設定できない	・ メモリーがいっぱいになっていないか確認し、不要な録音を消去します。	42
録音ができない	・ 相手の声が小さいときや、用件が短いときは、途中で途切れたり録音されないことがあります。	—
録音した応答メッセージが流れない	・ 応答メッセージを正しく録音します。	40
	・ メモリーがなくなると自動的に固定メッセージに切り替わります。	—
リモート操作ができない	・ 留守設定にしていないと外出先からリモート操作できません。	39
	・ 暗証番号を登録していないと外出先からリモート操作できません。	43
留守設定を解除してもボタンが点滅している	・ 未再生の録音をすべて再生すると消灯します。	41

ナンバー・ディスプレイが使えない

相手の方の番号 を表示しない	・ ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。局番なしの116番へお問い合わせください。	—
	・ NTTとの契約が済んで、工事が完了していないときは、局番なしの116番へお問い合わせください。	—
	・ 構内交換機やホームテレホンに接続していると表示できません。	—
	・ ナンバー・ディスプレイを使用する設定にしてください。	61
	・ ひかり電話などの光回線やIP電話を利用しているときは、各契約会社へお問い合わせください。	—
	・ ISDNのターミナルアダプター（TA）がナンバー・ディスプレイ対応でないと表示できません。対応しているときは、ターミナルアダプター（TA）側でナンバー・ディスプレイを使用する設定にしてください。	—
相手の名前を 表示しない／ 着信音が 変わらない	・ 相手の方の電話番号は市外局番から登録しないと鳴り分け機能や名前を表示できません。市外局番から入力してください。	—
こちら側の電話 番号が相手側の 電話機に表示 されない	・ 電話番号が「通常非通知」の契約の場合は、最初に「186」を付けてダイヤルしてください。	—
	・ 相手側がナンバー・ディスプレイを契約していないと表示されません。契約しているときは、電話会社へお問い合わせください。	—

ADSLやひかり電話をご契約の方へ

ひかり電話など の光回線を利用 しているとき	・ ナンバー・ディスプレイやダイヤルインサービス（マイナンバー／追加番号）が動作しないときは、ご契約の内容を確認してください。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。	—
IP電話／ ADSLを利用 しているとき	・ 以下の状態のときは、スプリッタを含むADSL機器を取り外して、改善されるか確認してください。また、回線からスプリッタまでの配線を短くして、改善されるか確認してください。 ⇒ ナンバー・ディスプレイが動作しない ⇒ 電話の音が聞こえにくい・雑音が入る ⇒ 受話器を取ると「キーン」という音が出る ⇒ 改善されるときは、ADSL業者にご相談ください。 ⇒ 改善されないときは、本体で回線音量を調整してください。 ・ それでも改善されないときは、シャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	— 51 86
ISDNを利用 しているとき	・ 以下の状態のときは、ターミナルアダプターの送話・受話音量を調節してください。 ⇒ 受話器を取ると「キーン」という音が出る ⇒ 音がワンワン響く・大きすぎる ⇒ ナンバー・ディスプレイが動作しない ⇒ 改善されないときは、本体で回線音量を調整してください。 ・ それでも改善しないときは、ターミナルアダプターのメーカーへお問い合わせください。	— 51 —
	・ ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。ターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。	—

その他 こまったときは

着信音が 鳴らない	・ 着信音を大きくします。	45 47
	・ 各種お断りを使用しない設定にします。	65
正しく操作して も動かない／ 動作がおかしい	・ 電話機コードやACアダプター、電源プラグをしっかりと接続します。	16
	・ 電源を入れ直したり、「登録内容を初期化」すると正常に動作することがあります。	74 75
	・ それでも改善されないときは、シャープお客様相談窓口にご相談ください。	86
登録していた 日時が自動的に 変更される	・ 本体の日時設定を変更すると、自動的に親機に設定が転送され、親機から子機に設定が転送されて、子機の日時設定が上書きされます。	48
各種サービスを 受けられない	・ ひかり電話などの光回線やIP電話では、受けられないサービスがあります。各契約会社にお問い合わせください。	—
CSデジタル 放送の映像に ノイズや雑音 が入る	・ CSデジタル放送の受信機器から本機を遠ざけてください。	9
	・ シールド性の高いCS・BS 対応の分波器、分配器、混合器、接続ケーブルをご使用ください。	9

停電になったとき

電話	・ 電話を受けたり、かけたりすることはできません。 ・ 各種サービスは働きません。 ・ ナンバー・ディスプレイの着信記録は消えません。 ・ 通話中に停電したときは、通話が切れてしまいます。
留守番	・ 留守番電話動作中に停電したときは、電話が切れて録音もされません。 ・ 停電になっても、録音内容は消えません。
登録した内容	・ 電話帳などに登録されている内容は消えません。 ・ 日付・時刻の設定は消えてしまいます。 あらためて手動で設定し直してください（☎ 47ページ）。

こんな音が鳴ったときは

親機

	音の種類	こんなときに鳴ります	音の意味は
ひとり転送をしているとき	「ピッ… ピッ…」	ひとり転送（  29ページ）を開始してから10分経過したとき	ひとり転送中そのまま放置すると、相手の方が電話を切っても通信状態が続くため、電話を受けることができません。通話に戻るか、通話を終了させてください。

本体／子機

	音の種類	こんなときに鳴ります	音の意味は
電話をかけるとき	「ピーピー」	他の子機や本体が使用中のとき	他の子機や本体の使用や通信操作が終わるまでお待ちください。
		親機と離れすぎているとき	使用範囲内に戻ってください。
		親機のACアダプターがはずれているとき	親機のACアダプターをつないでください。
		電気雑音の発生しやすい所で使用しているとき	電気雑音の発生しやすい所から離れて操作してください。
通話中	「ピッ… ピッ…」	親機と離れすぎているとき	本体や子機が親機の電波の届かない位置にあります。20秒後に電話は切れますので、すみやかに使用範囲内に戻ってください。
		親機のACアダプターがはずれたとき	電話は切れてしまいます。 親機のACアダプターをつないでください。
		停電になったとき (子機から鳴ります)	電話は切れてしまいます。
	「ピピッ… ピピッ…」	子機の充電電池の容量が少なくなったとき (子機から鳴ります)	約1分後に電話は切れますので、通話を止めて充電器に戻してください。
	子機がピーピーと鳴ってすぐに切れる	子機が使用できない状態になったとき	充電電池の容量や使用環境をご確認ください。
登録操作をしているとき	「ピピピピ」	名前の文字数や日時の設定などが登録範囲を超えているとき	正しい範囲で値を入力してください。
		登録中に1分(日時を合わせるときは2分)以上時間をあけたとき (本体から鳴ります)	操作をやり直してください。

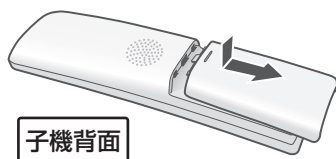
充電電池交換

充電電池は約2年程度で交換してください（形名はJD-M003）

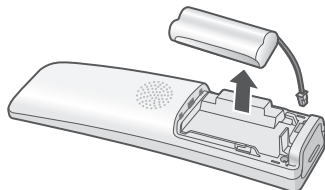
子機の充電電池は消耗品です。使用頻度にもよりますが、約2年程度で使用できなくなります。

長時間充電してもすぐに充電電池の容量がなくなるときは、新しい別売の充電電池（形名 JD-M003）に交換してください（ 78ページ）。

1 充電電池のふたを取り外す



2 充電電池を取り外す



3 新しい充電電池を入れる

- ・「STEP1 充電電池をセット」（ 20ページ）の操作で、新しい充電電池を入れて**10時間以上**充電してください。

危険

充電電池は、子機以外の機器には使用しないでください。充電電池の液もれ・発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。

- 充電式電池のリサイクルで協力のお願い
充電式電池はニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



Ni-MH

ニッケル水素電池の
リサイクルマークです。

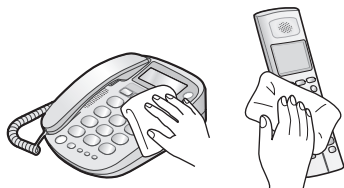
- ・ ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱いのお店へご持参ください。
- ・ リサイクル時のときは、次のことにご注意ください。
 - コネクターにテープを貼る
 - 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさない
 - 分解しない

こ
ま
っ
た
と
き

お手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布でふきます。

- ・キーロックを設定してください（ 52、53ページ）。
- ・汚れがひどいときは水にひたした布をよくしぼってふきとり、乾いた布で仕上げてください。



薬品類（ベンジン・シンナーなど）は使わないでください。

- ・変質・変色する場合があります。



お手入れの際、油をささないでください。故障の原因となります。

故障かな？と思ったときは （修理依頼される前に）

- ・ディスプレイ表示が化けている。
- ・ボタンがまったく効かない。
- ・その他、正しく動作しない。

上記のような症状の多くは、一般に、マイコン（IC）を使用している機器が、大きな外来ノイズにより誤動作することで発生します。修理やアフターサービスをお申し付けになる前に、下記の操作をお試しください。

また、お買い上げ時の状態に戻すことで、症状が改善することがあります（「登録や設定・電話帳を初期化する」（ 75ページ））。

■ 親機の電源を入れ直す

親機のACアダプターを電源コンセントから抜いて、もう一度差し込んでみてください。

- ・この操作をすると、約2時間有効なお断り（非通知・公衆電話・表示圏外）は解除されます。

■ 本体の操作ができなくなったとき

本体のACアダプターを電源コンセントから抜いて、もう一度差し込んでみてください。

- ・この操作をすると、日時などはお買い上げ時の設定に戻ります。
- ・親機が電波の届く範囲内にあり、日時設定が保存されている場合は、自動的に転送されます。転送されなかったときは、あらためて設定してください。

■ 子機の操作ができなくなったとき

充電電池のコネクターをはずして、もう一度取り付けてみてください。

- ・この操作をすると、日時などはお買い上げ時の設定に戻ります。
- ・親機が電波の届く範囲内にあり、日時設定が保存されている場合は、自動的に転送されます。転送されなかったときは、あらためて設定してください。

登録や設定・電話帳を初期化する

登録・設定した内容をお買いあげ時の状態に戻したり、電話帳に登録した内容をすべて消去することができます。

登録内容の初期化をすると、留守録などの録音もすべて消去されます。

本機を廃棄、譲渡などするときは

お客様の個人情報流出による被害を防ぐために、本機に登録されている内容をすべて消去・初期化し、お買いあげ時の状態にすることをおすすめします。

■ 親機の登録内容をすべて初期化

親機に保存されている登録や設定がすべてお買いあげ時の状態に戻ります。

親機の登録内容：

留守設定、留守設定関連の各設定、各種録音、着信お断り関連の各設定、携帯とくときダイヤル関連の各設定、回線種別設定、回線音量設定、送話音量設定、本体や子機の使用者表示、ナンバー・ディスプレイ利用設定、キャッチホン・ディスプレイ利用設定

- ① 親機のACアダプターをコンセントから抜く
- ② 親機の  を押しながら、ACアダプターをコンセントに接続する
- ③  を約3秒間押し続け、離す
・「ピー」と鳴ったら初期化完了です。

■ 本体のワンタッチダイヤル／電話帳以外の登録内容を初期化（電話帳以外初期化）

本体のワンタッチダイヤルの内容、録音内容、電話帳の内容、子機の増設登録は消えません。消去する場合は、「各種全消去」（ 52ページ）をご覧ください。

- ①  メニュー/決定
- ②  で [ショキカ メニュー] を選んで  メニュー/決定
- ③  で [トウロク ショキカ] を選んで  メニュー/決定
- ④  で [デンワチョウウイガイ] を選んで  メニュー/決定
- ⑤  で [ショキカ スル] または [ショキカ シナイ] を選んで  メニュー/決定

■ 本体の登録内容をすべて初期化 お買いあげ時の状態に戻ります。

- ①  メニュー/決定
- ②  で [ショキカ メニュー] を選んで  メニュー/決定
- ③  で [トウロク ショキカ] を選んで  メニュー/決定
- ④  で [スペノトウロク] を選んで  メニュー/決定
- ⑤  で [ショキカ スル] または [ショキカ シナイ] を選んで  メニュー/決定

■ 子機のワンタッチダイヤル／電話帳以外の登録内容を初期化（電話帳以外初期化）

- ①  メニュー/決定
- ②  で [システムセッテイ] を選んで  メニュー/決定
- ③  で [トウロク ショキカ] を選んで  メニュー/決定
- ④  で [デンワチョウウイガイ] を選んで  メニュー/決定 (2回)

■ 子機の登録内容をすべて初期化 お買いあげ時の状態に戻ります。

- ①  メニュー/決定
- ②  で [システムセッテイ] を選んで  メニュー/決定
- ③  で [トウロク ショキカ] を選んで  メニュー/決定
- ④  で [スペノトウロク] を選んで  メニュー/決定 (2回)

こ
ま
ま
つ
た
と
き

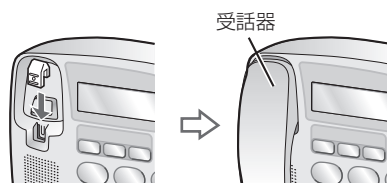
壁掛け

1 壁掛け用のツメをはずし、裏返す

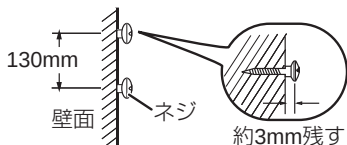
壁掛け用ツメ



2 ツメを差し込み、受話器を置いて落ちないか確かめる

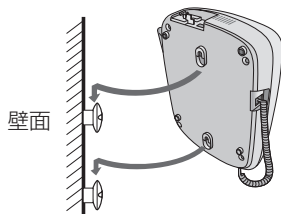


3 推奨のネジをしっかりと壁や柱（厚さ約2cm以上）に取り付ける



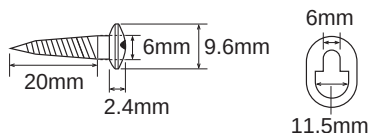
※左記の寸法図を参考にしてください。

4 底面の穴をネジの頭に合わせ、取り付ける



- 壁掛けネジは付属していません。取り付けの場合は、下図のサイズに近いネジをお買い求めください。ネジは2本必要です。

裏面の穴の寸法



⚠ 注意

ベニヤ板などの薄い板壁やボード板（石膏板）には直接取り付けしないでください。また、振動の多い場所へも取り付けしないでください。落下する恐れがあります。

壁掛けにすると本体が手前に傾くので、取り付けの前に、見やすく操作しやすい位置を確認してから取り付けてください。

- 液晶ディスプレイの表示濃度は調整することができます（☎ 51ページ）。

130 mm

いろいろな接続

光回線やADSL回線、ISDN回線と接続する場合は、下記の内容を参考にしてください。詳しくは、各サービス会社にお問い合わせください。

■ **光回線（ひかり電話など）をご利用のとき**
本機の電話機コードとひかり電話対応機器のTELポートを接続してください。

■ **ADSLによるIP電話をご利用のとき**
本機の電話機コードとIP電話対応ADSLモデム内蔵ルータのTELポートを接続してください。

- ・ 基本的には、IP 電話会社から提供される「IP電話対応モデム」や「アダプタ」（会社によって名称は異なります）に設けられている「電話機用」の差込口に接続すればお使いになれます。
- ・ 接続のしかたなどについて、詳しくは、IP 電話サービスを提供している会社のパンフレットやホームページなどをご確認ください。

■ **ADSL回線に接続するとき（IP電話をご利用にならないとき）**

本機の電話機コードとADSLモデムに接続されているスプリッタを接続してください。

- ・ スプリッタがルータに内蔵されている場合があります。

■ **ISDN回線に接続するとき**

本機の電話機コードとターミナルアダプター（TA）のアナログポートを接続してください。

- ・ 電話線差込口からの電話機コードを、直接、親機の電話機コード接続端子に接続しないでください。

■ **構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンとの接続**

- ・ 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンには、そのまま接続できません。工事が必要となりますので、お取り付けのビジネスホン、ホームテレホンのメーカーにお問い合わせください。
- ・ ナンバー・ディスプレイをお使いの場合は、接続できません。詳しくは、構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンのメーカーにお問い合わせください。

ホームテレホンとは

電話回線 1 本で複数の電話機を設置でき、内線通話などもできる家庭用の簡易交換機です。

ビジネスホンとは

電話回線を 2 本以上持っていて、その回線を多くの電話機で共有できる、内線通話なども可能な簡易交換機です。

— <お知らせ> —

- ・ 端子やポートの名称は商品によって異なる場合があります。

別売品

この製品を正しく動作させるためにも、別売品は指定のものをお使いください。

■ デジタルコードレス電話機／デジタルコードレスファクシミリ用 増設子機

形名	JD-KS100	JD-KS110	JD-KS120
色調	ホワイト系	ホワイト系	ホワイト系
希望小売価格	16,000円+税 (※ 在庫僅少)	16,000円+税 (※ 在庫僅少)	16,000円+税

※ 最新の情報は、当社のウェブサイトでご確認ください。
<http://www.sharp.co.jp/support/tel/index.html>

■ 充電電池（ニッケル水素充電電池）

形名	JD-M003
希望小売価格	オープン価格

別売品のご購入はシャープのショッピングサイト「いい暮らしストア」、または最寄りのシャープ商品取り扱い販売店でお買い求めください。

＜シャープいい暮らしストア＞
<http://store.sharp.co.jp/401/>

－＜お知らせ＞－

・ 希望小売価格は2017年6月現在のものです。

仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なる場合があります。ご了承ください。

項目	親機	本体	子機	充電器
寸法 幅×奥行×高さ (約/mm)	95×114×28 (奥行はアンテナ含む、 突起部除く)	169×215×76 (ハンドセット含む)	49×28×176	93×76×27
質量	約108g (ACアダプター含まず)	約671g (ACアダプター含まず)	約132g (充電池含む)	約132g
消費電力 (100V AC)	約1.2W (最大) 約1.0W (待受時)	動作時最大：約1.6W 待機時：約0.4W	急速充電時：約0.9W 待機時：約0.7W	
直流抵抗	264Ω	———	———	———
静電容量	0.82μF以下	———	———	———
充電完了時間	———	———	約10時間	———
使用可能時間 (充電完了時)	———	———	待受時※：約200時間 通話時：最大約8時間	———
電源	(ACアダプター) 入力：AC100V ±10V、50/60Hz 出力：DC6V、500mA		(ニッケル水素電池) DC2.4V、600mAh	入力：AC100V ±10V 50/60Hz
ダイヤル形式	押しボタン式パルスダイヤル／押しボタン式トーンダイヤル			———
選択信号種別	DP信号 (10PPS/20PPS) ／PB信号 (DTMF)			———
使用環境	温度 5℃～35℃ 相対湿度 30%～85%RH			

※ 待受時とは、充電完了後、子機を充電器に置かずに、一度も通話しない状態のことです。
通話したり、着信の着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。

登録／設定早見表

機能項目一覧表



○を押したあと、▼▲で登録・設定の項目を選ぶことができます。

増設子機として使用する場合、増設する親機によっては利用できなくなる機能があります。

(例：携帯とくとくダイヤルの設定、お名前ワンタッチダイヤルの設定、送話音量や回線音量の設定など)

機能名		機能の説明	参照ページ
ヒツケ・ジコク		日付と時刻を登録できます。	47
カイセン シュベツ		電話回線の種別を設定できます。	19
ケイタイ トクトク		携帯とくとくダイヤル機能の設定ができます。	48
チャクシンオン			
	チャクシンオン センタク	本体の着信音の種類を変更できます。	46
	オナマエワンタッチ	お名前ワンタッチダイヤルの設定ができます。	33
	チャクシン ナリワケ	着信鳴り分けの設定ができます。	64
ルスバンデンワ			
	ロクオン ショウキョ	録音されている内容をすべて消去します。	42
	ルスオウトウ カイスウ	留守設定にしたときに留守応答になる回数や「トールセーバ」の設定をします。	39
	オウトウ メッセージ	応答メッセージの選択/録音/確認/消去ができます。	40
	アンショウバンゴウ	外線リモートに必要な暗証番号を登録します。	43
チャクシン オコトワリ			
	ヒツウチ	非通知のお断り設定ができます。	65
	コウシュウデンワ	公衆電話のお断り設定ができます。	65
	ヒョウジケンガイ	表示圏外のお断り設定ができます。	65
	オコトワリ バンゴウ	お断り番号の登録/確認/消去ができます。	65
	チャイムゴ セッテイ	「チャイムでお断り」をしたあと、自動的にお断りを設定するかどうかを変更できます。	27

機能名		機能の説明	参照 ページ
ソノタセッテイ			
	NOディスプレイ	ナンバー・ディスプレイの設定ができます。	61
	キャッチホンDリョウ	キャッチホン・ディスプレイの設定ができます。	53
	ソウワ オンリョウ	通話の送話音量を調整できます。	51
	カイセン オンリョウ	通話の送受話音量を調整できます。	51
	シヨウシャ ヒョウジ	本体の使用者名を登録できます。	51
	キータッチ オン	ボタンを押したときに鳴る、「ピッ」という音の有無を設定できます。	51
	エキショウ コントラスト	ディスプレイの濃淡を調整できます。	51
ショキカ メニュー			
	ゼンショウキョ	再ダイヤル／着信記録／電話帳／ワンタッチダイヤル／録音内容を消去します。	52
	トウロク ショキカ	[デンワチョウイガイ] ワンタッチダイヤルと電話帳以外の設定や登録した内容が消去され、お買いあげ時の状態に戻ります。 [スベテノトウロク] 電話帳のデータも含め、設定や登録した内容がすべて消去され、お買いあげ時の状態に戻ります。	75
ワンタッチ ダイヤル		3件の相手先をワンタッチダイヤルに登録／確認／消去／録音することができます。	30
デンワチョウ			
	デンワチョウ トウロク	相手先を電話帳に登録することができます。	34
	ゼンケン テンソウ	本体の電話帳を他の子機にすべて転送します。	35

機能項目一覧表



 を押したあと、 で登録・設定の項目を選ぶことができます。

機能名		機能の説明	参照ページ
ルスバンデンワ	サイセイ	親機に保存されている録音内容を再生できます。	41
	ルス セッテイ	留守番電話を設定／解除できます。	39
	ロクオン ショウキョ	録音内容をすべて消去できます。	42
デンワチョウ	デンワチョウトウロク	子機の電話帳に登録できます。	35
	ワンタッチ トウロク	子機のワンタッチダイヤルを変更／登録／消去／確認できます。	31
	ゼンケン テンソウ	電話帳を本体や他の子機にすべて転送できます。	36
チャクシン オンリョウ		着信音の大きさを変更できます。	47
チャクシンオンセンタク		着信音の種類を変更できます。	47
チャクシンナリワケ		着信鳴り分け機能の設定ができます。	64
システムセッテイ	ヒツケ・ジコク	日付と時刻を登録できます。	48
	キータッチ オン	ボタン操作音の設定ができます。	52
	クイックツウワ	クイック通話の設定ができます。	52
	シヨウシャヒョウジ	子機の使用者を登録できます。	52
	LCDコントラスト	ディスプレイのコントラストを調整できます。	53
	トウロク ショキカ	[デンワチョウイガイ] ワンタッチダイヤルと電話帳以外の設定や登録した内容が消去され、お買いあげ時の状態に戻ります。 [スベテノトウロク] ワンタッチダイヤルと電話帳のデータも含め、設定や登録した内容がすべて消去され、お買いあげ時の状態に戻ります。	75
ゼンショウキョ	サイダイヤル	再ダイヤルをすべて消去できます。	53
	チャクシンキロク	着信記録をすべて消去できます。	53
	デンワチョウ	電話帳をすべて消去できます。	53
	ワンタッチ	ワンタッチダイヤルの登録をすべて消去できます。	53

リモート操作手順カード

〈リモート操作をするには〉

1. 電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえたら→**Ⓢ**を押す。
3. 応答メッセージが止まったら→
○○○（暗証番号）と**Ⓢ**を押す。
4. 新しい用件が再生されます。
新しい用件がないときは、再生されません。

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉



- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
（ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
- 詳しい操作方法は、取扱説明書をご覧ください。

SHARP

〈リモート操作をするには〉

1. 電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえたら→**Ⓢ**を押す。
3. 応答メッセージが止まったら→
○○○（暗証番号）と**Ⓢ**を押す。
4. 新しい用件が再生されます。
新しい用件がないときは、再生されません。

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉



- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
（ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
- 詳しい操作方法は、取扱説明書をご覧ください。

SHARP

〈リモート操作をするには〉

1. 電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえたら→**Ⓢ**を押す。
3. 応答メッセージが止まったら→
○○○（暗証番号）と**Ⓢ**を押す。
4. 新しい用件が再生されます。
新しい用件がないときは、再生されません。

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉



- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
（ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
- 詳しい操作方法は、取扱説明書をご覧ください。

SHARP

再生中	留守を解除する	⑧ ㊟
	再生中の用件を聞き直す	① ㊟
	1件前の用件を聞き直す	① ① ㊟
	次の用件を聞く	③ ㊟
	再生を途中で止める	② ㊟
	再生中の用件を1件消去	⑦ ㊟
	早聞きする (操作ごとに通常再生と切替)	⑥ ㊟

停止中	録音内容を聞く	② ㊟
	再生済み用件をすべて消去	⑦ ① ㊟
	録音内容をすべて消去	⑦ ㊟
	留守を解除する	⑧ ㊟

再生中	留守を解除する	⑧ ㊟
	再生中の用件を聞き直す	① ㊟
	1件前の用件を聞き直す	① ① ㊟
	次の用件を聞く	③ ㊟
	再生を途中で止める	② ㊟
	再生中の用件を1件消去	⑦ ㊟
	早聞きする (操作ごとに通常再生と切替)	⑥ ㊟

停止中	録音内容を聞く	② ㊟
	再生済み用件をすべて消去	⑦ ① ㊟
	録音内容をすべて消去	⑦ ㊟
	留守を解除する	⑧ ㊟

再生中	留守を解除する	⑧ ㊟
	再生中の用件を聞き直す	① ㊟
	1件前の用件を聞き直す	① ① ㊟
	次の用件を聞く	③ ㊟
	再生を途中で止める	② ㊟
	再生中の用件を1件消去	⑦ ㊟
	早聞きする (操作ごとに通常再生と切替)	⑥ ㊟

停止中	録音内容を聞く	② ㊟
	再生済み用件をすべて消去	⑦ ① ㊟
	録音内容をすべて消去	⑦ ㊟
	留守を解除する	⑧ ㊟

保証とアフターサービス（よくお読みください）

ご相談いただく前に・・・

- ① 66～75ページの「こまったとき」をご覧ください。
- ② 電話機サポートページの「Q&A情報」や「故障診断ナビ」をご活用ください。

電話機サポートステーション

<http://www.sharp.co.jp/support/tel/index.html>

保証書（ 91ページ） 持込修理

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。ただし、持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等や、出張修理を行った場合の出張料は、1年間の保証期間内でもお客様の負担となります。

不明な点や修理に関するご相談は

- 修理サービスや使いかた、お手入れなどのご相談は、まずお買いあげの販売店へご相談ください。
- ご転居や贈答品でお買いあげの販売店が分からない場合は、お客様ご相談窓口へご相談ください。

ご購入店	
電話番号	— —
お買いあげ日	年 月 日

- お買いあげの際に、ご記入いただくことをおすすめします。

修理を依頼されるときは 持込修理

- 「こまったとき」（ 66～75ページ）をご確認ください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ずACアダプター・電源プラグ・充電電池を抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。
- 故障や修理の際に、お客様が登録した電話帳などのデータが変化・消失する場合がありますので、大事なデータは、控えをとっておくことをおすすめします。データが変化・消失した場合の損害につきまして、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

保証期間中

保証期間中（お買いあげ日から1年間）の修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理または同等製品と交換させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

ご要望により有料修理または同等製品と有料交換させていただきます。修理をご依頼の際は、保証書の規定をよくお読みください。規定に沿わない場合は有償修理となる場合があります。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料金（出張修理の場合）などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。
見積料	修理診断に要する料金です。製品の修理をご依頼いただいた後で修理をキャンセルされた場合に発生します。



愛情点検

長年ご使用の電話機の点検を！

このような症状はありませんか？

- ・ACアダプターや電源コードが異常に熱い
- ・コゲくさい臭いがする
- ・ACアダプターに深いキズや変形がある
- ・その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、ACアダプターをコンセントから抜き、使用を止めてください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

お電話では、次の内容をお知らせください。

・「品名(デジタルコードレス電話機)」、「形名(JD-VF1CL)」

・必要に応じて、本機の使用環境をお尋ねします。

(例: お使いの電話回線の回線種別、IP電話やひかり電話などをお使いかどうか、NTTのナンバーディスプレイをご契約されているかどうか)

お問い合わせ内容を確認するため、ご使用の製品をお手元においておかけください。

ファクス送信される場合は、製品の品名、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なおお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



■QRコードについて

スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。QRコードが読み取れない場合、パソコンで確認される場合は、アドレスを直接入力してください。

当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



使用方法・修理のご相談など【お客様相談室】

おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間

(年末年始を除く)

●月曜～土曜

9:00～18:00

●日曜・祝日

9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル



0120 - 663 - 700



携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 194

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
06 - 6792 - 1583	06 - 6792 - 5993
〒581-8585	大阪府八尾市北亀井町3-1-72

・お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

・所在地、電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。(2017年6月現在)

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の開示・訂正・利用訂正等の請求その他お問い合わせは、シャープ株式会社個人情報ご相談窓口にご連絡ください。

電話番号: [06-6792-8004(受付時間: 平日、9:00～12:00、13:00～17:00)]

個人情報の取扱いの詳細については、<http://www.sharp.co.jp/privacy/index-j.html>をご参照ください。

また、お客様ご相談窓口へお問い合わせいただいた場合、お客様のご相談内容を正確に把握し、適切に対応するため、当社では通話内容を録音させていただいております。

さくいん

英 文

ISDN 回線・ADSL・IP 電話に つないで使う	77
LCD (液晶) コントラスト調整	51、53
PBX (構内交換機)	77
3 者通話	28、29

あ 行

アフターサービス	85
応答メッセージ	40
お客様ご相談窓口	86
お断り	26、65
お手入れ	74
お名前ワンタッチダイヤル	33
音量大ボタン	45
音量を変える	
音量大ボタン	45
受話音量	45、46
スピーカー音量	45、46
着信音量	45、47

か 行

回線音量	51
回線種別	19
外線リモート	43
各種全消去	52、53
壁掛け	76
キータッチ音	51、52
聞いてから応答	24
キーロック	52、53
キャッチホン	53
キャッチホン・ディスプレイ	53
クイック通話	52
警告してから録音	26
携帯とくなくダイヤル	48
公衆電話お断り	65

さ 行

再生	41
再ダイヤル	22、23
時刻の設定	47、48
自分の声で応答メッセージを作る	40
充電	20
充電池の交換	73
受話音量	45、46
スピーカー音量	45、46
スピーカー受話	22
スピーカーホン通話	22、23
送話音量	51

た 行

ダイヤル回線	19
チャイムでお断り	26
着信お断り (拒否)	65
着信音の回数	39
着信音の種類	46
着信音量	45、47
着信記録 (着信履歴)	62
着信記録を電話帳に登録	63
着信鳴り分け	64
通話音質	45、46
通話録音	50
停電	71
電話回線	19
電話帳	
転送	35、36
電話帳で電話をかける	38
登録	34、35
名前の頭文字を探して電話をかける	38
変更・消去	34、35
電話を受ける	23
電話をかける	
かけ直す (再ダイヤル)	22、23
着信記録からかける	62
電話帳でかける	38
ワンタッチダイヤルでかける	32
登録初期化	75
登録 / 設定早見表	80、82
トールサーバー	40
トーン信号	22
特定番号お断り	65
とりつき	28、29

な 行

内線通話	27
鳴り分け	64
ナンバー・ディスプレイ	60
日時設定	47、48

は 行

非通知お断り	65
表示圏外お断り	65
付属品	4
ブッシュ回線	19
別売品	78
ポーズ時間	34
保留	23

ま 行

迷惑電話お断り	26、65
メッセージでお断り	26
文字入力	36

や 行

用件再生	41
用件消去	42

ら 行

リセット (強制的に初期状態にする)	75
留守応答の着信音の回数	39
留守設定	39
留守録音	39
録音件数	39
録音時間	39

わ 行

ワンタッチダイヤル	30、31
-----------------	-------

製品登録の お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、
〈SHARP i CLUB〉でご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/ml>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



こんなときは、取扱説明書で再度ご確認ください。

- ・ お買いあげ後の接続や設定のしかた (P.16ページ)
- ・ 電話がかけられないときは (回線種別) の設定 (P.19ページ)
- ・ 携帯電話に電話がかけられないときは (P.67ページ)
- ・ 本体や子機に雑音が入ったり、声が途切れるときは (P.9ページ)
- ・ ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先
NTT窓口 TEL: 局番なしの 116 (通話料金無料)
- ・ 本機が正しく動かないなどお困りのときは、66~75ページをご覧ください。



ビジュアルガイド

操作方法を動画で案内します。

左記QRコードをスマートフォンやタブレット端末の
バーコードリーダーで読み取ってください。
QRコードが読み取れない場合、パソコンで確認される場合は、
アドレスを直接入力してください。

<http://www.sharp.co.jp/support/tel/visualguide.html>

※当サイト及び動画の試聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。

・ 取扱説明書をご確認いただいても解決しないときは、86 ページをご覧ください。お客様相談室へご連絡ください。また電話機サポートページ (P.85ページ) やビジュアルガイド (P.上記) もご活用ください。

シャープ株式会社

本 社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
I O T 通 信 事 業 本 部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地
ネットワークソリューション事業部



Printed in China

JD-VF1CL 17F ③ TINSJ4763XHKB